

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-4

< 第21週 > 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向



注目すべき感染症
P.5-8

< 腸管出血性大腸菌感染症 > 2000年以降の報告数は、年間ほぼ3,000例を上回っている
< 咽頭結膜熱 > 小児科定点医療機関からの報告数は2003年、2004年と増加がみられている



病原体情報
P.9-10

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年 / ノロウイルス 2004/05シーズン / インフルエンザウイルス 2005年第18週(5/2～)以降



速報
P.11-14

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1999年4月～2004年 / 保育所での腸管出血性大腸菌O26とノロウイルスの複合感染事例 - 島根県



海外感染症情報

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話
P.15

< 今週はお休みです >



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(21週)
P.16-22



21週のデータ
P.23-34



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(平成15年11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)。

< 第21週コメント > 6月2日集計分

全数報告の感染症

注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 細菌性赤痢 9例(推定感染地域: 国内3例、パキスタン2例、インド1例、カンボジア1例、ベトナム1例、マレーシア1例)

腸チフス 1例(推定感染地域: 国内)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 46例(うち有症者32例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(24例)、O157 VT2(8例)、O26 VT1(7例)、O26 VT1・VT2(2例)、O8 VT2(1例)、その他(4例)

年齢: 10歳未満(16例)、10代(4例)、20代(9例)、30代(4例)、40代(4例)、50代(2例)、60代(4例)、70歳以上(3例)

4類感染症: オウム病 1例(推定感染源: インコ)

つつが虫病 13例(秋田県5例、新潟県5例、福島県2例、広島県1例)

日本紅斑熱 2例(島根県1例、鹿児島県1例)

マラリア 1例(熱帯熱__推定感染地域: ガーナ)

レジオネラ症 4例(60代2例、70代1例、80代1例)

A型肝炎 2例(推定感染地域: とくに国内)

5類感染症: アメーバ赤痢 7例

推定感染地域: 国内5例、不明2例

推定感染経路: 経口2例、性的接触(同性間)1例、不明4例

ウイルス性肝炎 1例〔 B型__推定感染経路: 性的接触(異性間)〕

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(90代 . 死亡)

後天性免疫不全症候群 13例(無症候9例、AIDS 4例)

推定感染経路: 性的接触11例(異性間5例、同性間5例、異性間/同性間1例)、不明2例

推定感染地域: 国内11例、タイ1例、不明1例

ジアルジア症 1例(推定感染地域: 国内)

梅毒 11例(早期顕症I期3例、早期顕症II期2例、無症候6例)

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1例

(遺伝子型: VanC__菌検出検体: 静脈カテーテル)

急性脳炎 3例

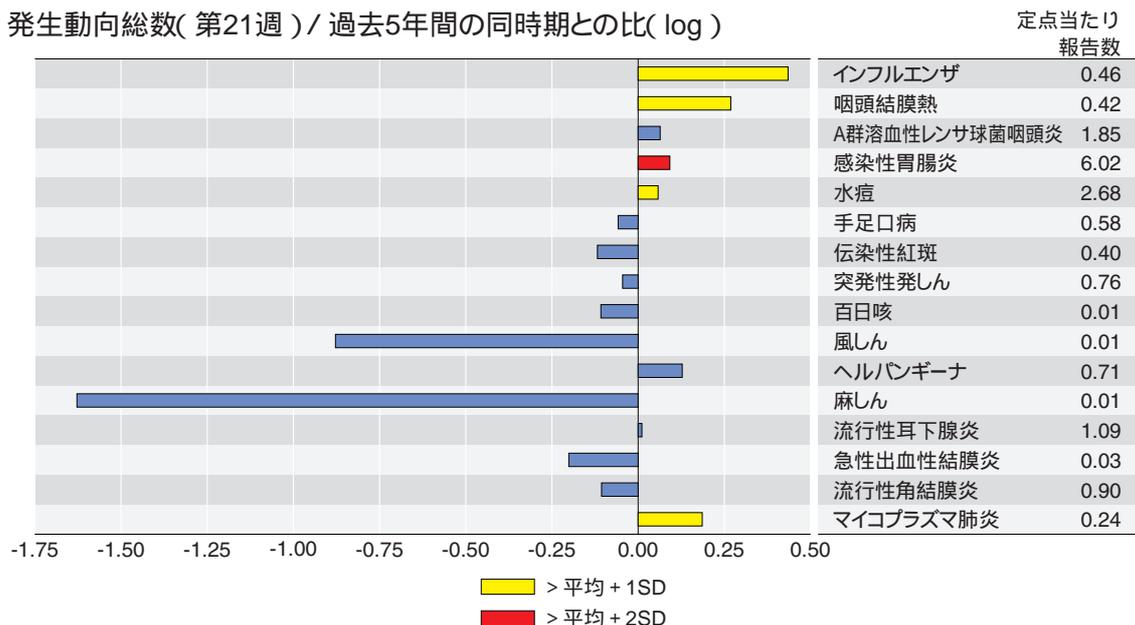
〔 インフルエンザウイルス1例(50代)、病原体不明2例(1歳、60代)〕

(補)他に、コレラ1例の報告があったが削除予定。また、報告遅れとして、急性脳炎4例〔 ロタウイルス1例(0歳)、単純ヘルペスウイルス1例(40代)、病原体不明2例(20代、40代)〕の報告があった。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第21週) / 過去5年間の同時期との比(log)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

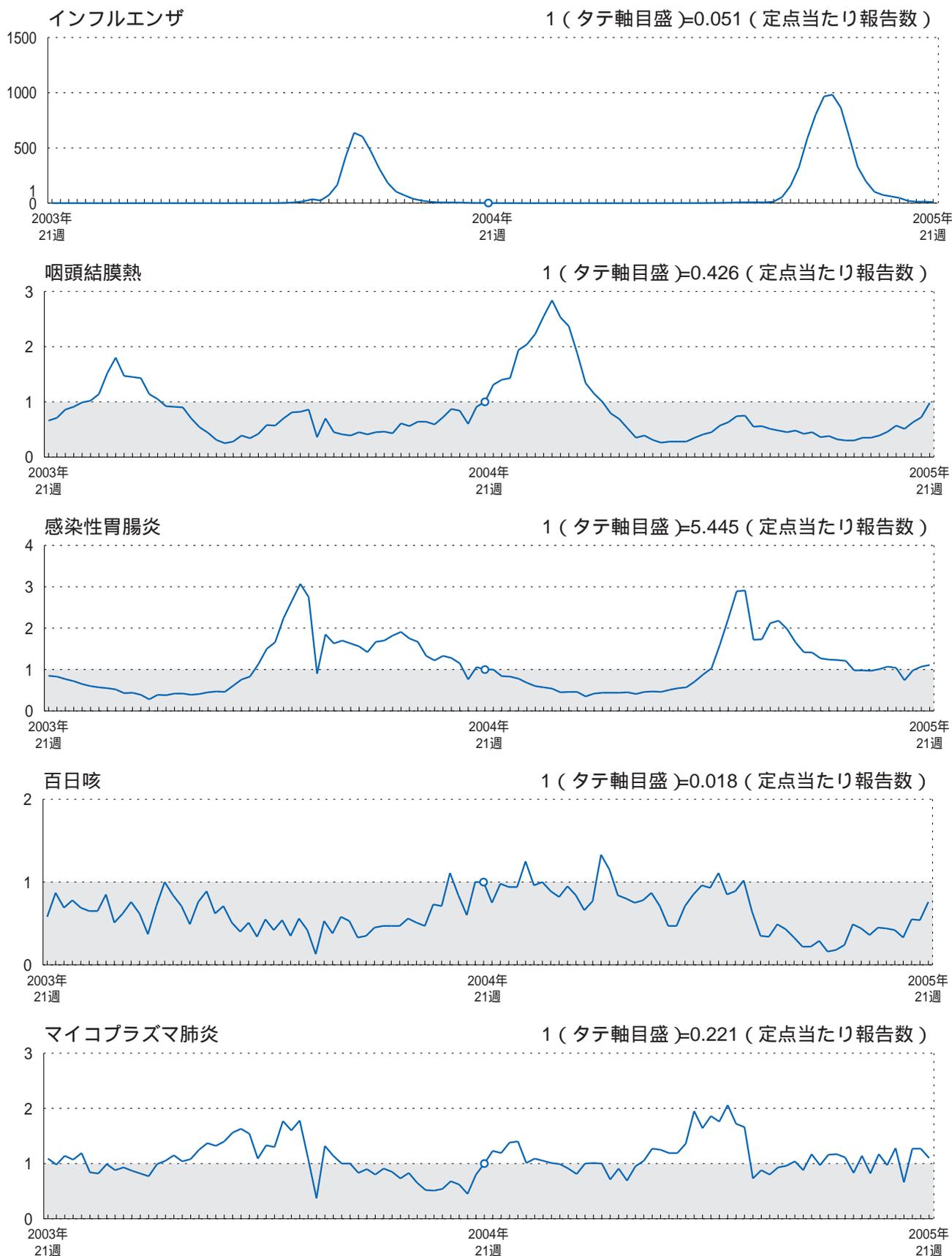
インフルエンザ定点報告疾患 : 定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では鳥取県(5.0)、沖縄県(2.6)、秋田県(2.4)、北海道(2.0)、広島県(1.9)が多い。

小児科定点報告疾患 : 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では福井県(1.3)、石川県(1.2)、新潟県(1.2)、宮崎県(0.9)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では石川県(3.6)、北海道(3.6)、新潟県(3.1)、山形県(3.0)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では福井県(12.2)、新潟県(11.8)、福島県(10.5)、鳥取県(9.6)が多い。水痘の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では富山県(4.7)、福島県(4.4)、新潟県(4.1)、静岡県(4.0)が多い。手足口病の定点当たり報告数は第18週以降、増加が続いている。都道府県別では沖縄県(10.5)、広島県(2.2)、鳥取県(1.8)、熊本県(1.4)が多いが、沖縄県では高値が続いている。伝染性紅斑の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では福岡県(1.14)、山梨県(1.04)、佐賀県(0.91)が多い。百日咳の定点当たり報告数は微増した。都道府県別では栃木県(0.09)、福井県(0.09)が多い。風しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では岡山県(0.06)、香川県(0.03)、宮崎県(0.03)、沖縄県(0.03)が多い。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第12週以降、連続して増加が続いている。都道府県別では富山県(3.7)、愛媛県(2.8)、岐阜県(2.3)、佐賀県(2.2)、大分県(2.2)が多い。麻しんの定点当たり報告数は微増した。都道府県別では東京都(0.04)、和歌山県(0.03)、群馬県(0.02)、千葉県(0.02)が多い。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は微減した。都道府県別では福井県(3.3)、石川県(2.9)、香川県(2.4)が多い。RSウイルス感染症は、ゼロ報告を含めて29都道府県から22例の報告があり、報告数は減少した。年齢別では、1歳以下が全体の50%を占めている。

基幹定点報告疾患 : マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少したが、過去5年間の同時期と比較してやや多い。都道府県別では石川県(3.2)、山口県(1.4)、福島県(1.0)、群馬県(1.0)が多い。

図. 主要疾患の過去2年間の週別定点当たり報告数の動き(第21週)

2004年第21週の定点当たり報告数を1として各週の報告数値を換算し、主要疾患の過去2年間の増減を表している。





注目すべき感染症

腸管出血性大腸菌感染症

腸管出血性大腸菌感染症は、ベロ毒素(VT)産生性の腸管出血性大腸菌(Enterohemorrhagic *E. coli*)によって引き起こされる腸管感染症である。ベロ毒素産生性大腸菌は多くがO157血清型に属するが、わが国ではO26、O111も比較的多く、その他数十種類の血清型が報告されている。主な感染経路は経口感染であるが、本菌は主にウシなどの大腸に生息しているとされており、実際、牛生肉や牛生レバーからの感染が比較的多く報告されている。その他、生牛乳、野菜、飲料水、水泳などによる感染例、また、患者や保菌者からのヒト-ヒト感染も報告されている。

乳幼児や老人は感受性が高く、家族全員が感染原因と推定される食品を食べても、小児や高齢者のみが発症することは珍しくない。2004年のデータからは、9歳以下の報告数が全体の約40%を占めて最多である。また、有症状者の割合は0～9歳および10歳代で80%近くに達し、70歳以上でも約70%と高い(図1)。症状は腹痛、水様性下痢から粘血便、鮮血に近い便などであるが、重篤な合併症として、発症後1週間目頃に溶血性尿毒症症候群(HUS)が続発することがある。HUSの発症率は患者の約6～7%であると言われているが、比較的、3歳以下の乳幼児での発症率が高い。

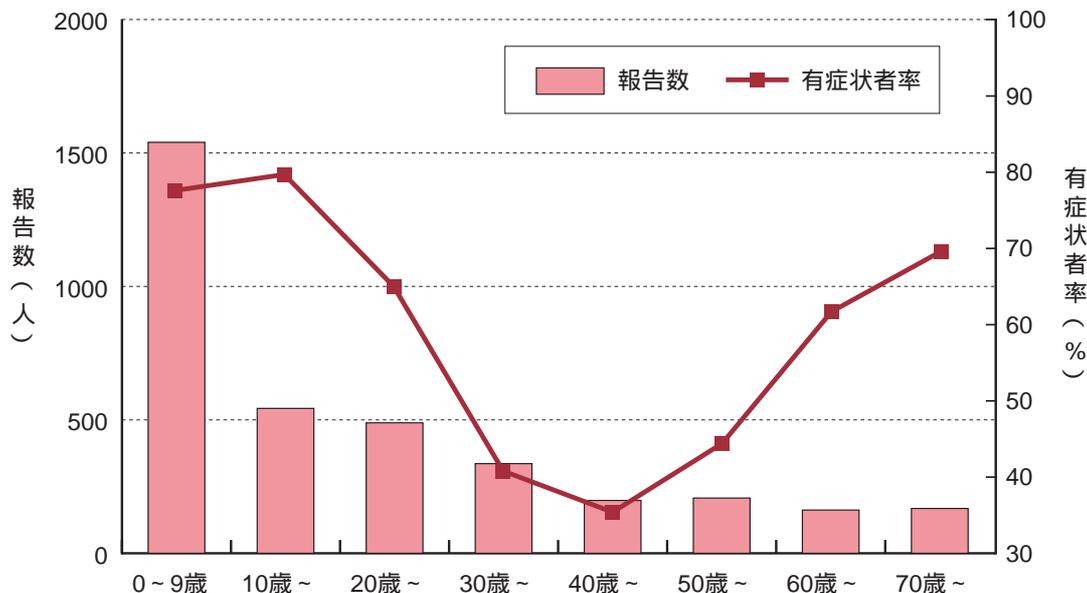


図1. 腸管出血性大腸菌感染症の年齢別発生状況、および有症状者率(2004年)

2000年以降の腸管出血性大腸菌感染症の報告数は、年間ほぼ3,000例を上回っている(表)。また、毎年第15週前後より報告数が増加し、1999 ~ 2004年の過去6年間では、第31 ~ 39週に報告数のピークがみられている(図2)。

2004年は第35週をピークとして、3,643例が報告された。2005年は第21週までに385例で、過去5年間の同時期と比較して多くはない。しかしながら第20週、21週ともに報告数が40以上であり(第20週47、第21週46)、今後、週当たりの報告数はさらに増加するものと予想される。毎年本感染症が数多く発生している夏季を迎えるにあたって、その発生動向にはより注意が必要である。

表. 腸管出血性大腸菌感染症の年別発生状況(2000 ~ 2004年)

年	報告数
2000年	3,642
2001年	4,435
2002年	3,183
2003年	2,999
2004年	3,643

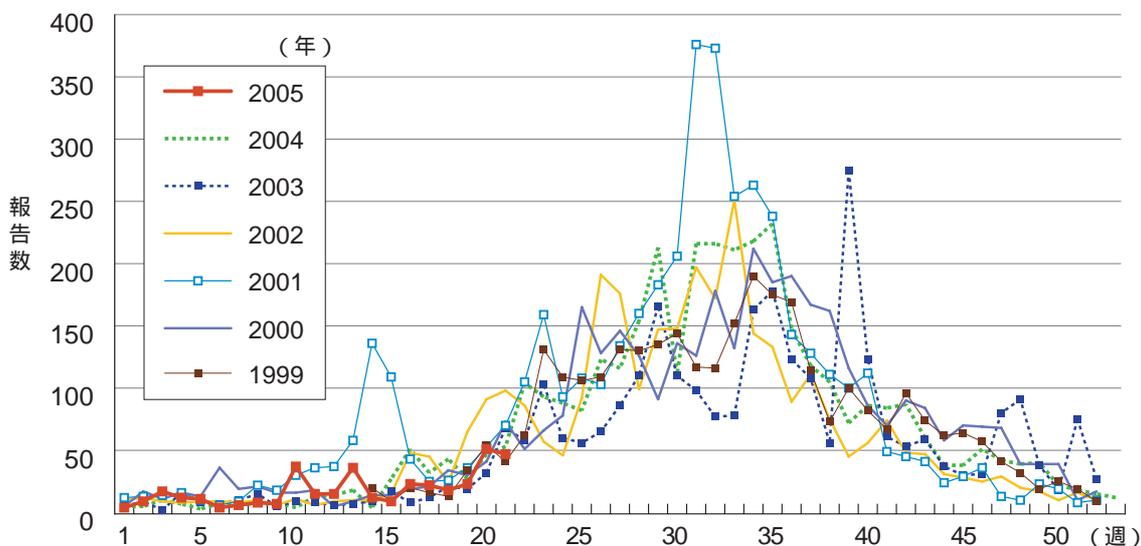


図2. 腸管出血性大腸菌感染症の年別・週別発生状況(1999年4月 ~)

咽頭結膜熱

本疾患は主に、アデノウイルス3型(他に1、4、7、14型でもみられる)によって咽頭炎、結膜炎を生ずる感染症である。小児、特に5歳以下に多く(図1) 39 前後の発熱、頭痛、咽頭痛、結膜充血、眼痛、羞明、流涙、眼脂などが主な症状である。感染経路は飛沫および接触感染であるが、その感染力は強く、タオルなどの患者が触れたもの、検査器具、患者本人や医療従事者の手指などを介して感染する。特に学校では、プール行事をきっかけとして爆発的に流行することがあり、別名プール熱とも呼ばれている。潜伏期間は5～7日、有症状期間は通常3～5日である。患者から最もウイルスが排出される時期は急性期であり、学校保健法では、主要症状消退後2日間が経過するまで原則的に出席停止となるが、症状消失後約1カ月間は尿・便中にウイルスが排出される。

咽頭結膜熱は感染症法において5類感染症定点把握疾患に分類されているが、小児科定点医療機関からの報告数は2003年、2004年と増加がみられている(図2)。このことは、最近アデノウイルスの迅速診断キットが開発され、医療機関の間で広く使用されるようになったことも関係していると考えられる。通常、夏季に大きな流行がみられ、感染症法施行の1999年4月以降の報告のピークは、1999～2002年は第30週、2003～2004年は第29週とほぼ一定している。2005年第21週までの報告数は、第8週以降は2004年より低い水準で推移していたが、第18週以降大幅な増加が続き、第21週には2004年と同等の水準に達した(図3)。第21週の定点当たり報告数が多い都道府県は福井県(1.3)、石川県(1.2)、新潟県(1.2)であり、現在、北陸地方で流行がみられている。今後本格的な流行シーズンの到来に向けて、さらに注意が必要である。

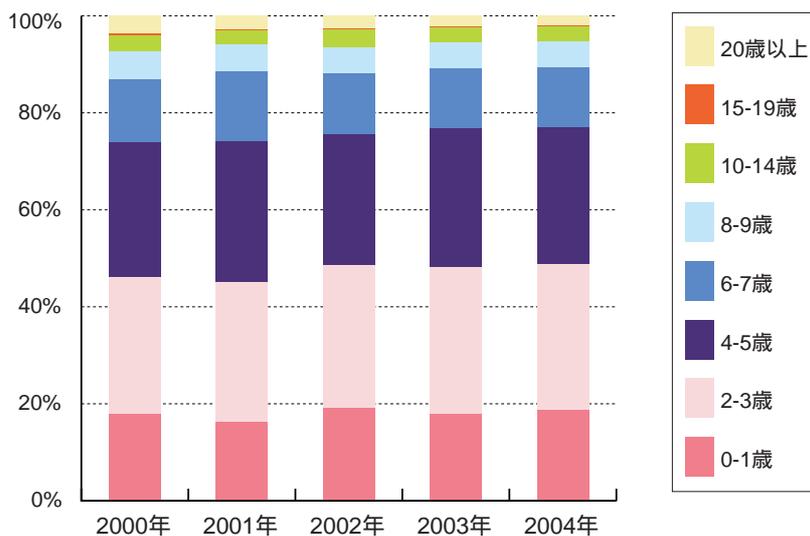


図1. 咽頭結膜熱の報告数の年別・年齢別割合 (2000-2004年)

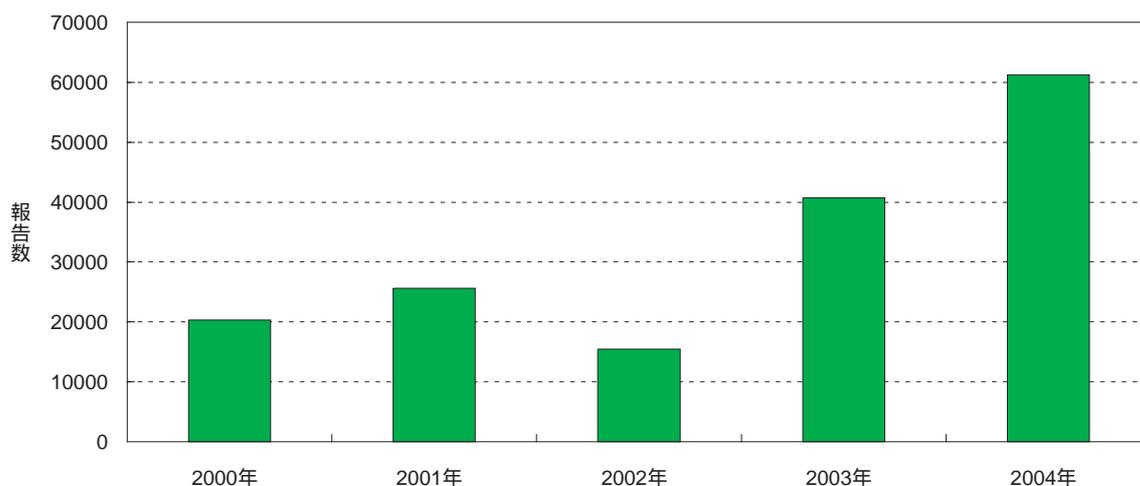


図2. 咽頭結膜熱の年別発生状況(2000-2004年)

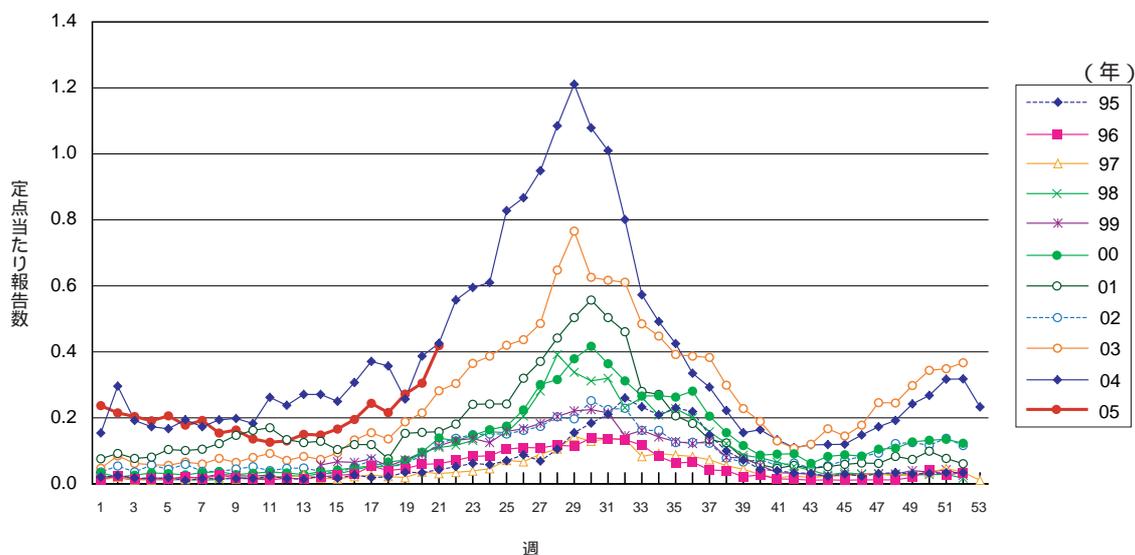


図3. 咽頭結膜熱の年別・週別発生状況(1995-2005年)



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.gov/iasr/index-j.html>)からの引用です。

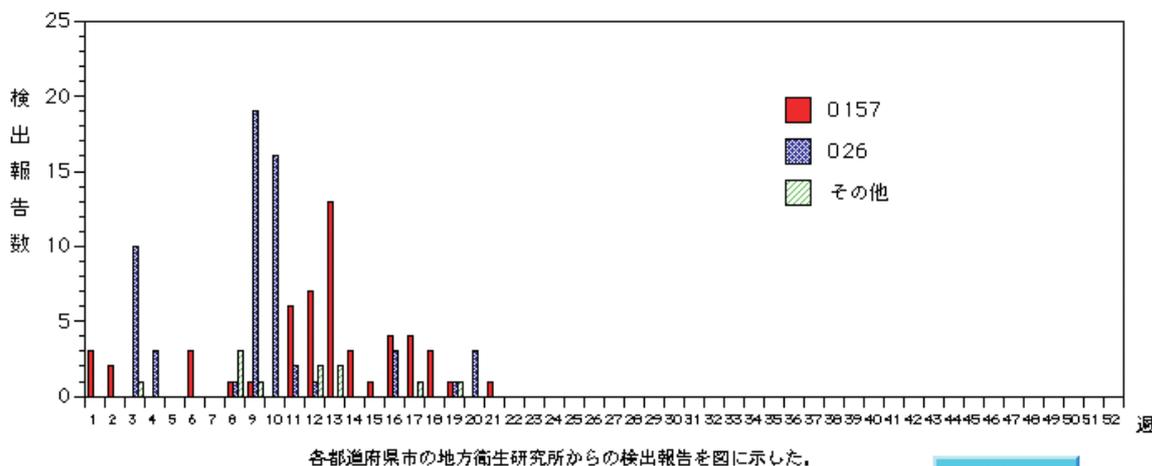
各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2005年6月3日現在報告分)

ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌 2005年

2005年の検出総数は123件で、O26が59件、O157が53件、その他の血清型が11件報告されている。O26は第3週に島根県(本号14ページ速報記事参照)、第9～10週に宮城県(IDWR第20週号速報記事参照)から、ともに保育所での集団発生事例が報告されており、O157は第11～13週に熊本県から、第13～14週に富山県からいずれも飲食店での集団発生事例が報告されている。

週別Vero毒素産生性大腸菌検出報告数、2005年 (病原微生物検出情報: 2005年6月3日現在報告数)



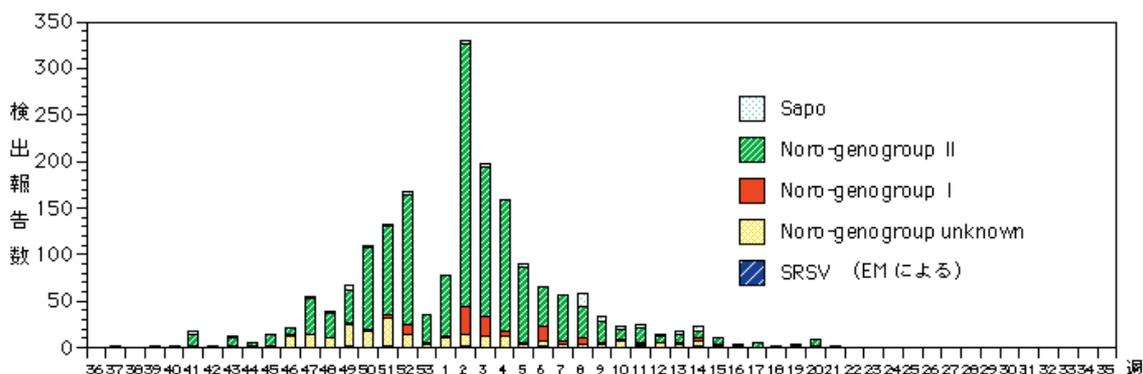
各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を圖に示した。



ノロウイルス 2004/05シーズン

今シーズンノロウイルスは1,823件が報告された。内訳は、genogroup(G)IIが1,471件、GI 127件、G不明が225件である。その他の胃腸炎関連ウイルスでは、サポウイルス70件、電顕による検出(SRSV)11件、ロタウイルス425件が報告されている。年末(第52週)のピークは例年同様であったが、第2週にGIIが大きく増加した。その後数は減少したものの、第21週まで各地から検出が報告されている。第3週には島根県で保育所での集団発生から、ノロウイルスとEHEC O26の両者が検出されている(本号14ページ速報記事参照)。

検出されたSRSVの内訳、2004/05シーズン (病原微生物検出情報: 2005年6月3日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



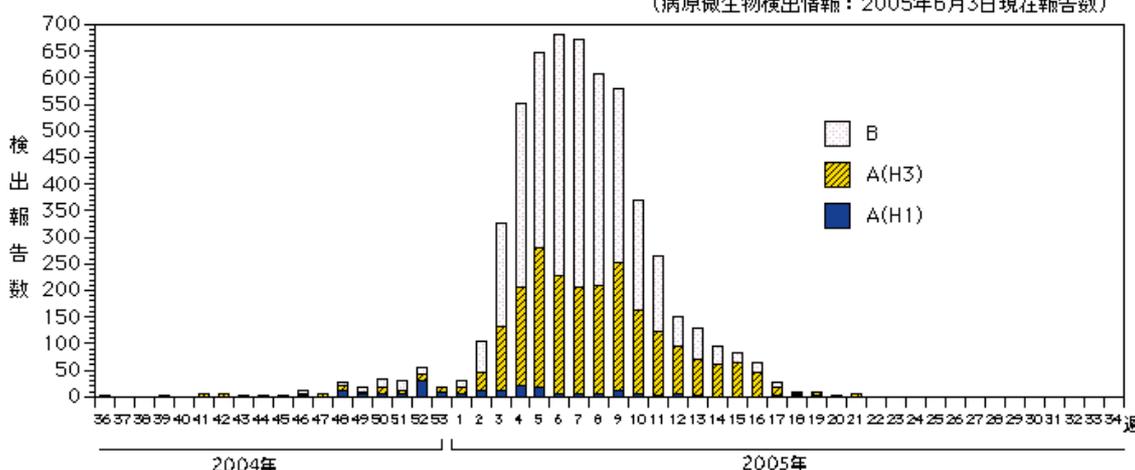
Infectious Agents Surveillance Report

インフルエンザウイルス 2005年第18週(5/2～)以降

今シーズンはB型が主流となったが、第12週以降、AH3型の報告数がB型の報告数を上回っている。第18～21週までのAH3型の報告数は5、9、3、4、計21件で、第20週は千葉県2件、宮城県1件、第21週は北海道3件、沖縄県1件である。B型は第18週に岩手県と山形県から各1件報告され、AH1型も第18週に岡山県から1件、第19週に岩手県から1件報告されている。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2004/05シーズン

(病原微生物検出情報: 2005年6月3日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1999年4月～2004年

バンコマイシン耐性腸球菌(VRE)はバンコマイシンだけでなく、多くの抗菌薬に耐性を獲得した腸球菌である。VREも含めた腸球菌は元来病原性が低く、健康なヒトの腸管内に常在するいわゆる「善玉菌」である。しかし、易感染状態のヒトにおいては、腸管以外の部位において致命的感染症を起こしうる。特に、医療施設において高齢者や集中治療室(ICU)患者などにおける日和見感染症の起因菌となった場合には、有効な治療薬がないので治療に難渋することもしばしばあり、注意すべき病原体である。本邦では腸球菌全体に占めるVREの頻度は現時点では非常に低い、海外では近年多くの地域で頻度が高くなっている。米国の病原体サーベイランスによると、ICUにおいて分離される腸球菌のうち13.9%がVREであった(National Nosocomial Infections Surveillance Report, 2004, Centers for Disease Control and Prevention)。本邦でもMRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)に目を向けると、黄色ブドウ球菌全体に占める割合が50%近くに達しており、VREがそれと同様の経過をたどることが懸念されている。

VRE保菌に至る要因としては、耐性菌に共通して言えることであるが、抗菌薬の使用によるVRE選択の圧力が挙げられる。VRE保菌者から他の患者への伝播・拡散は、主にVREが付着した手指、衣服、器具などを介して起こる。しかも、VRE保菌者が下痢などの症状を呈することは少ないため、保菌者として同定されないケースが多い。このような保菌者に対する排泄介助・処理などの濃厚な接触において標準予防策が遵守されないと、伝播拡散の大きなリスクとなる。

VREはバンコマイシン耐性遺伝子の型により*VanA*、*VanB*、*VanC*、*VanD*などに分類される。このうち*VanA*と*VanB*はバンコマイシンやテイコプラニンなどグリコペプチド系抗菌薬に高度耐性を獲得している。一方、*VanC*は比較的耐性が低く、また健康人における保有の頻度も高いとされている。

1999年4月の感染症法施行以降、VRE感染症は全数把握の対象疾患として、診断したすべての医師に報告が義務づけられている(当面はVRE保菌者の報告も推奨されている)。1999年4月～2004年53週の間診断され、感染症発生動向調査に報告されたVRE感染症患者総数(保菌者も含む)は252例である。報告数は2003年まで毎年増加傾向であったが、2004年には前年よりやや減少した(図1)。性別では男性140例、女性112例とやや男性に多い。年齢群別では70代76例、80代66例、60代29例、90代20例で、高齢者が大半を占める(図2)。地域的には、北海道から鹿児島県まで全国から広く報告されている。実数では東京都46例、神奈川県25例、北海道・福岡県各23例などが多いが、人口比では図3に示す通り、秋田、山梨などが多くなっている。過去1例も報告のない県が9カ所ある。

VREが分離された検体別内訳は、便が68検体と最も多いが、血液(56検体)や尿(51検体)なども多い。通常、便検体中の腸球菌は感受性試験を行わないので、便からVREが分離された報告事例の多くは、他の部位(尿など)の検体からVREが検出された同一患者の監視培養か、あるいはその同室者のスクリーニングによる検出と思われる。図4に示す通り、便以外の部位からVREが検出された事例の多くは有症状であるのに対し、便から検出された症例で有症状のものは約半数にとどまっている。死亡例は17例報告されているが、分離検体との関連を見ると血液・尿が各5例、便・胆汁が各2例などであり、死亡とVRE感染との因果関係は不明ながらも、血液・尿から分離された症例の予後が悪い傾向が見られた。

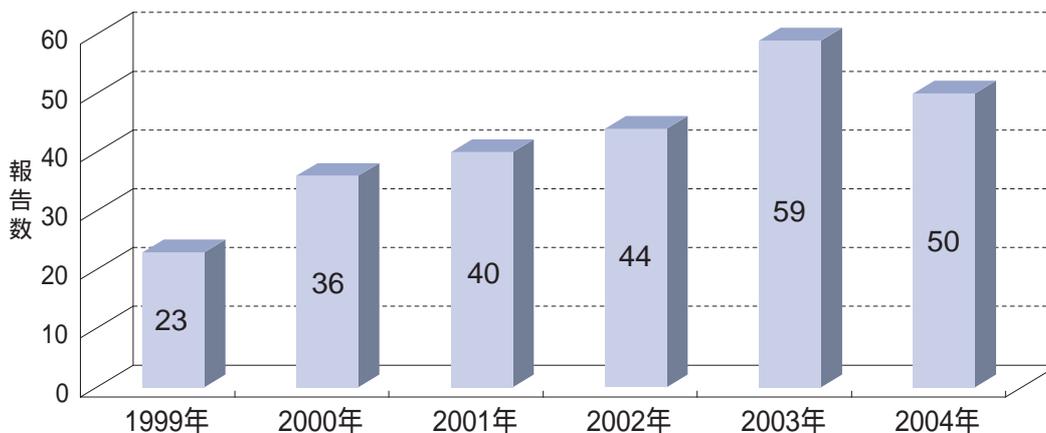


図1. VRE感染症の年別発生状況(1999年4月～2004年)

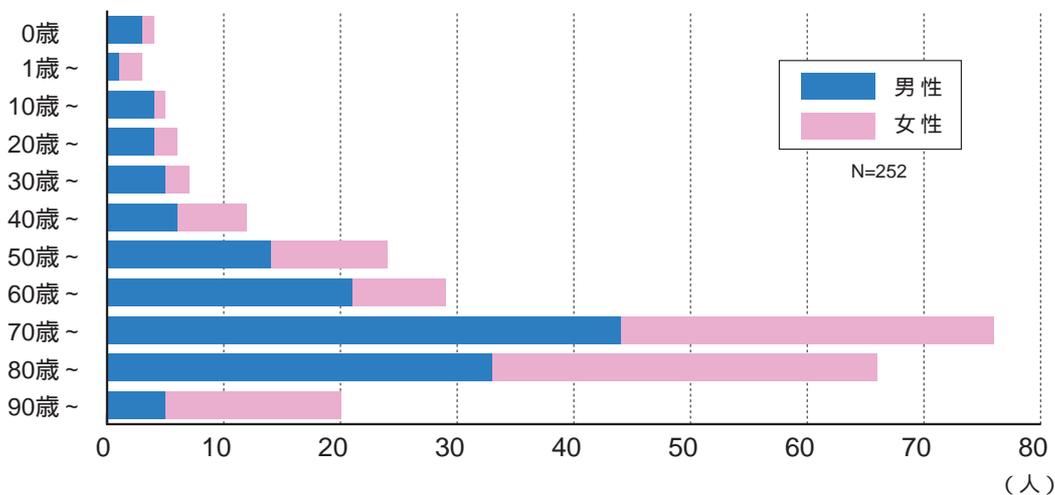


図2. VRE感染症の年齢別・男女別報告数

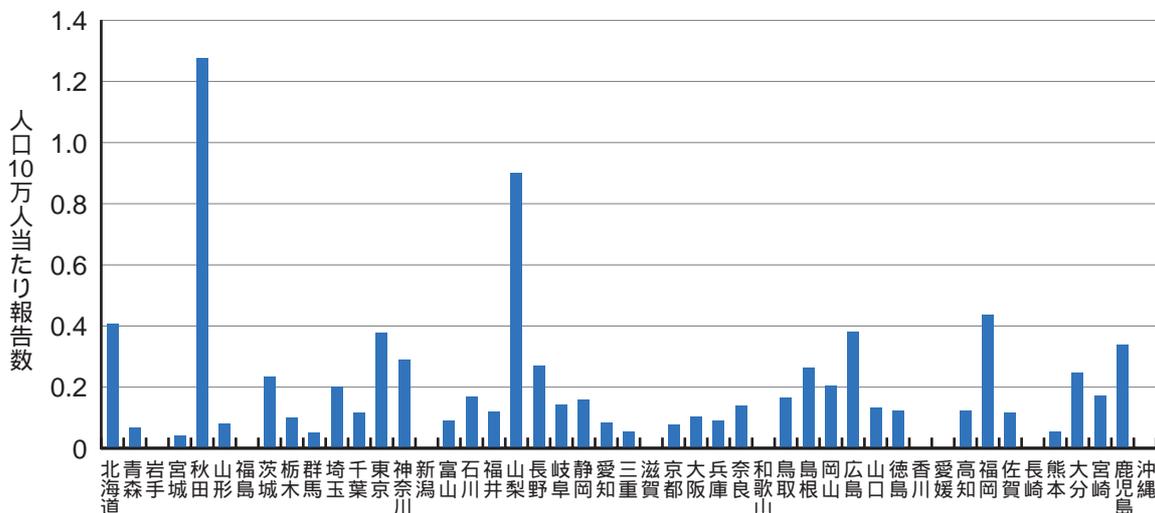


図3. VRE感染症の都道府県別人口当たり報告数

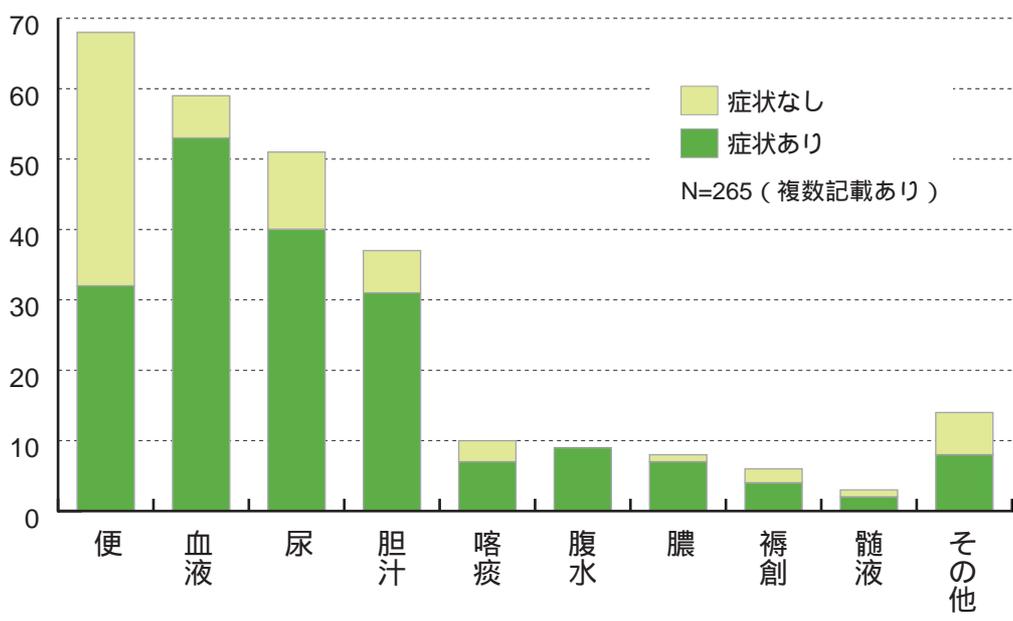


図4. VRE感染症における分離検体と臨床症状

VREの遺伝子型別では、*VanA*が27例、*VanB*が51例、*VanC*が77例、*VanD*が2例、その他は型不明であった。型別の分離検体は図5に示す通りである。*VanA*と*VanB*は便から多く検出されているのに比べ、*VanC*は血液や胆汁からの検出が多かった。菌種の同定はあまり行われておらず、記載がある限りでは*E. faecalis*が8株、*E. faecium*が6株、*E. gallinarum*が13株、*E. casseliflavus*が11株であった。菌種と遺伝子型との関係を見ると、*VanA*については*E. faecium*が4株と*E. faecalis*が1株、*VanB*については*E. faecalis*のみ3株が同定されている。*E. gallinarum*と*E. casseliflavus*の遺伝子型は全て*VanC*、または不明であった。

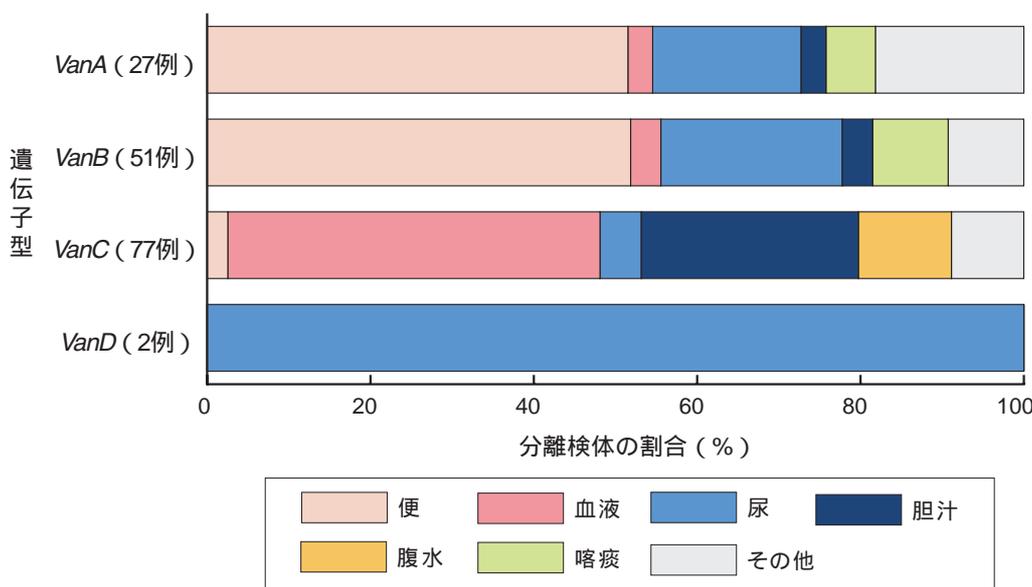


図5. VREの遺伝子型別でみた分離検体の割合

保育所での腸管出血性大腸菌O26とノロウイルスの複合感染事例 - 島根県

2005年1月に隠岐保健所管内の保育所で、腸管出血性大腸菌O26(O26)とノロウイルス(NV)の複合感染事例が発生したので、その概要を報告する。

2005年1月17日役場より、A保育所(園児72名、職員12名)の乳幼児21名が下痢、嘔吐の症状を呈し、欠席しているとの通報があった。保健所の調査の結果、発症者は14日から増加し始め、17日までの4日間で28名に上った。また、複数の園児の家族にも同様の症状を呈する者が認められたが、職員に有症者は認められなかった。患者の発症時間に幅があることから、ウイルスあるいは細菌による感染症を疑い、検査を実施した。

最初に把握された有症者のうち園児16名、家族6名の便について、リアルタイムPCR法あるいはRT-PCR法にてNV検査を実施したところ、園児14名、家族6名からNV genogroup(G)IIを検出した。さらに、園児1名と職員4名を加えた27名について行った細菌検査の結果、園児6名、家族3名からO26 : H11(VT1)を分離したため、園児と職員全員、症状のあった家族およびO26患者家族、計88名についてO26の検査を実施した。その結果、新たに園児1名(有症)、家族2名(健康)からO26 : H11(VT1)を分離した。なお、検食および調理室、保育室、トイレのふきとり細菌検査を実施したが、すべて陰性であった。

初発でO26とNVが検出された園児の発症日である1月8日以降に、嘔吐または下痢があった者を患者と定義して、発症者数およびO26やNVの検出状況、クラス別の発症状況、検査成績別の発症状況などを解析した。クラスによって発症率、検出率に差はあるものの、発症日は週末の15 ~ 17日にピークとなっており、クラスによる偏りはなかった。O26、NVの検出の有無と発症日との間に関連は認められなかった。また、O26、NV検出の有無と臨床症状との関係を検討したが、園児でO26陽性者が発熱の頻度が高かった以外、差は認められなかった。さらに、家族内感染と推定される例を11例認めたが、1例を除き、家族に先行して園児が発症しており、二次感染と考えられた。保健所は1月19 ~ 29日までの給食の自粛、シャワー室等施設の消毒指導、保護者説明会での感染予防の指導を行った。

分離されたO26 : H11(VT1)12株は国立感染症研究所での解析の結果、パルスフィールド・ゲル電気泳動(PFGE)パターンはすべて一致し、同一菌株による集団感染が示唆された。また、NV陽性となった20例のG2SKF/Rプライマーを用いたPCR増幅産物のSSCP解析像が同じであったことから、同一の塩基配列のNV株と考えられた。

今冬は全国的にNV集団発生が相次ぎ、マスコミでも大きく取り上げられた。本県でも12月中旬から複数の施設で集団発生が認められ、本事例もその最中に起こった例である。NVとO26の感染源は不明であったが、発症状況、臨床症状等はNV単独感染事例と差異はなかった。本事例は、ウイルス検査と細菌検査を実施して明らかとなった稀な複合感染事例である。

島根県保健環境科学研究所
飯塚節子 角森ヨシエ 田原研司
隠岐支庁隠岐保健所
津田一男
松江保健所
福間常夫

(IASR 2005年6月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)

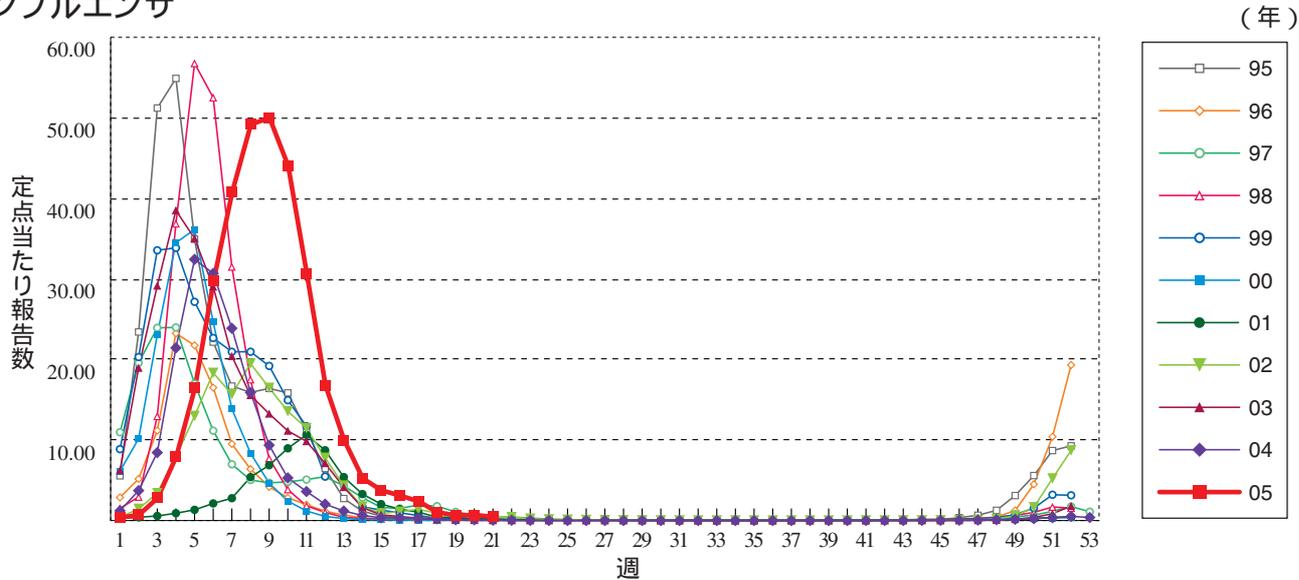


感染症の話

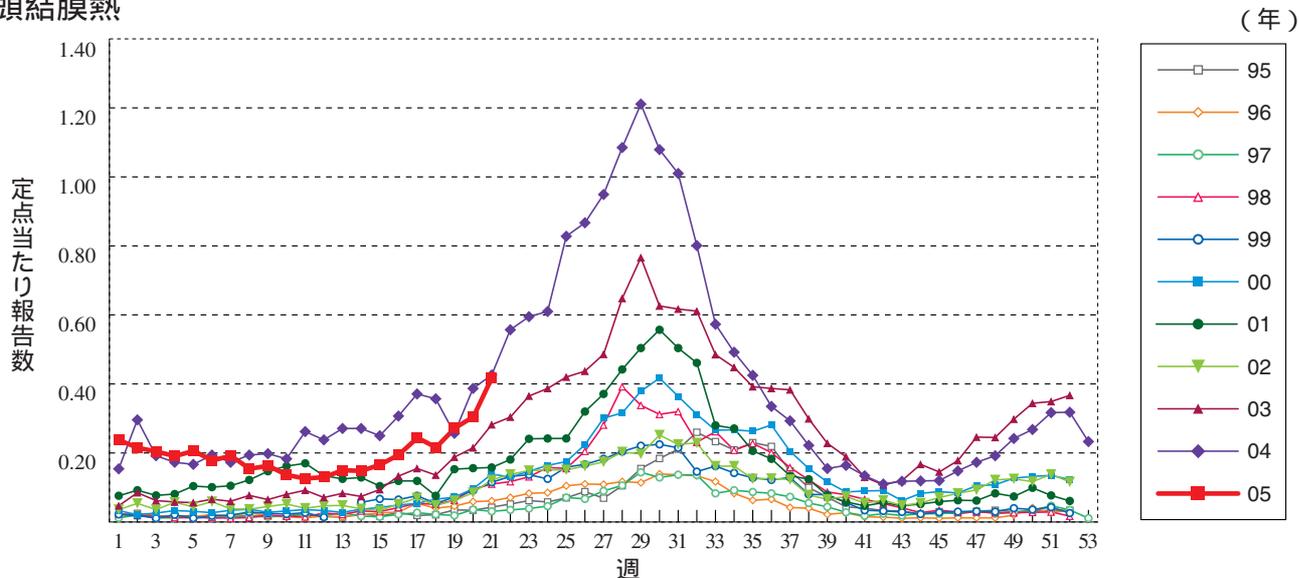
今週はお休みさせていただきます。
「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

グラフ総覧(21週)

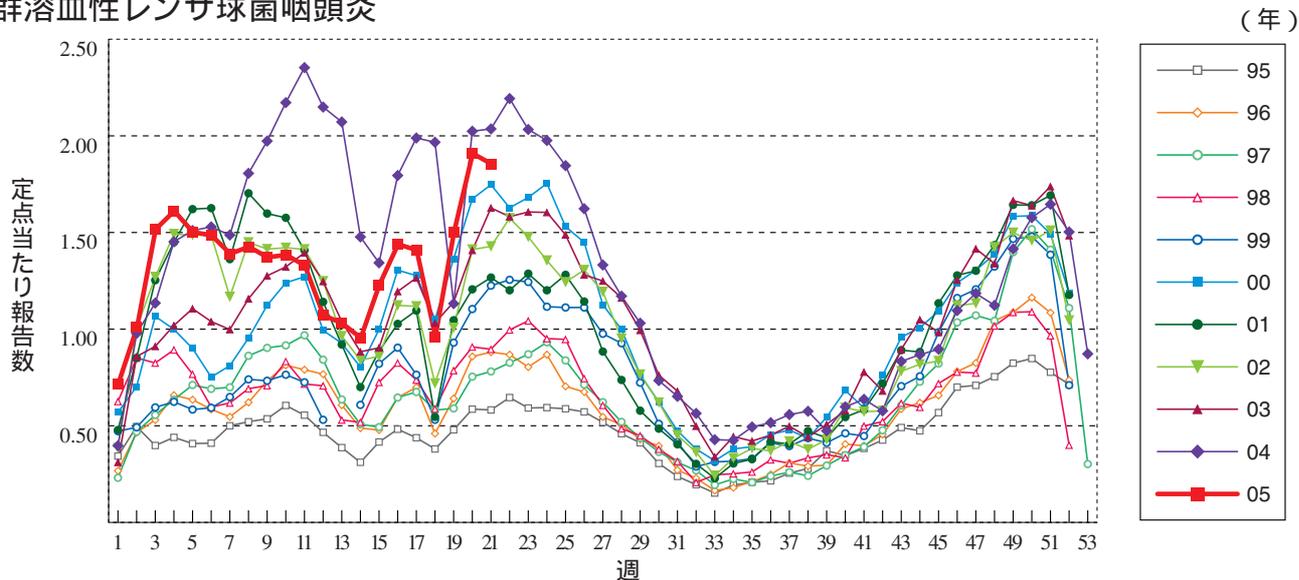
インフルエンザ



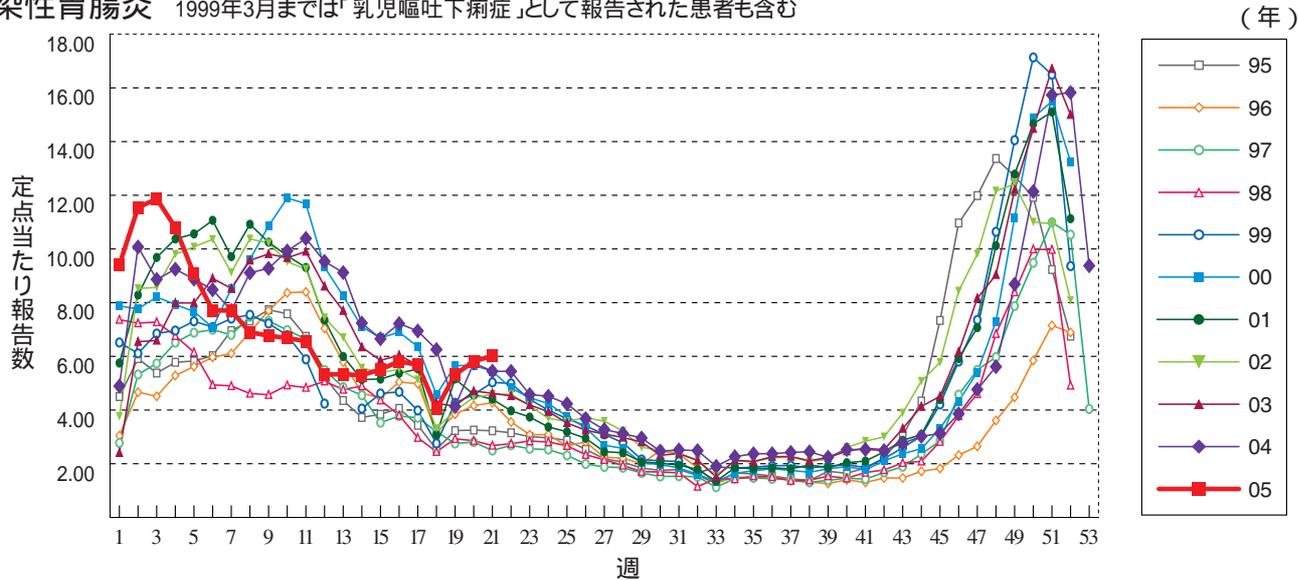
咽頭結膜熱



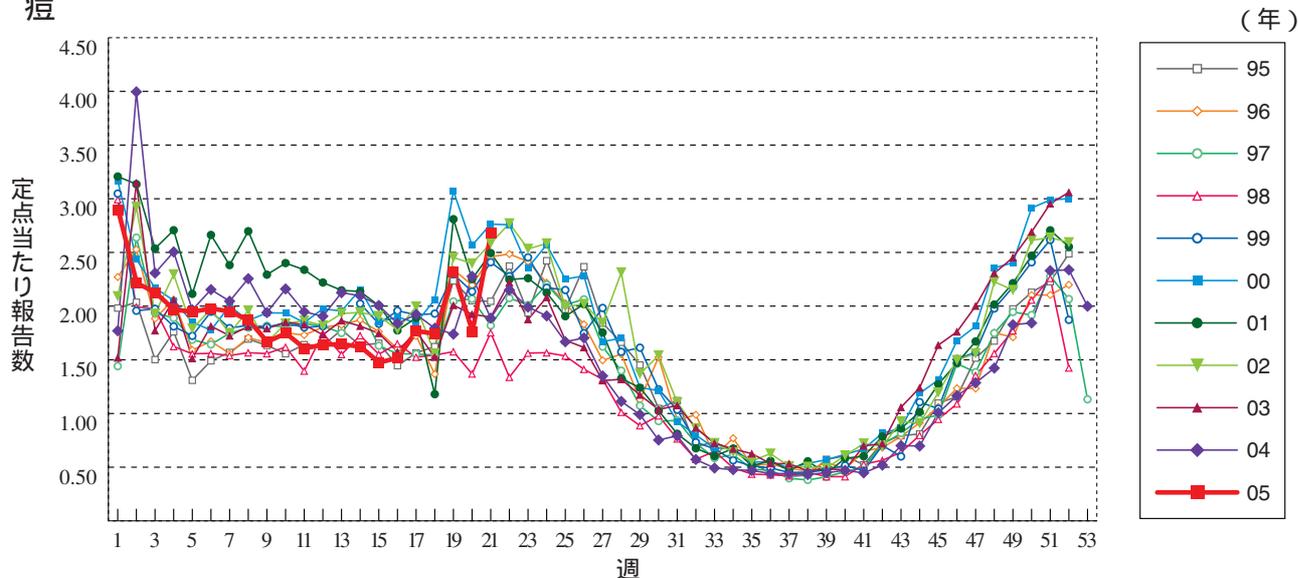
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



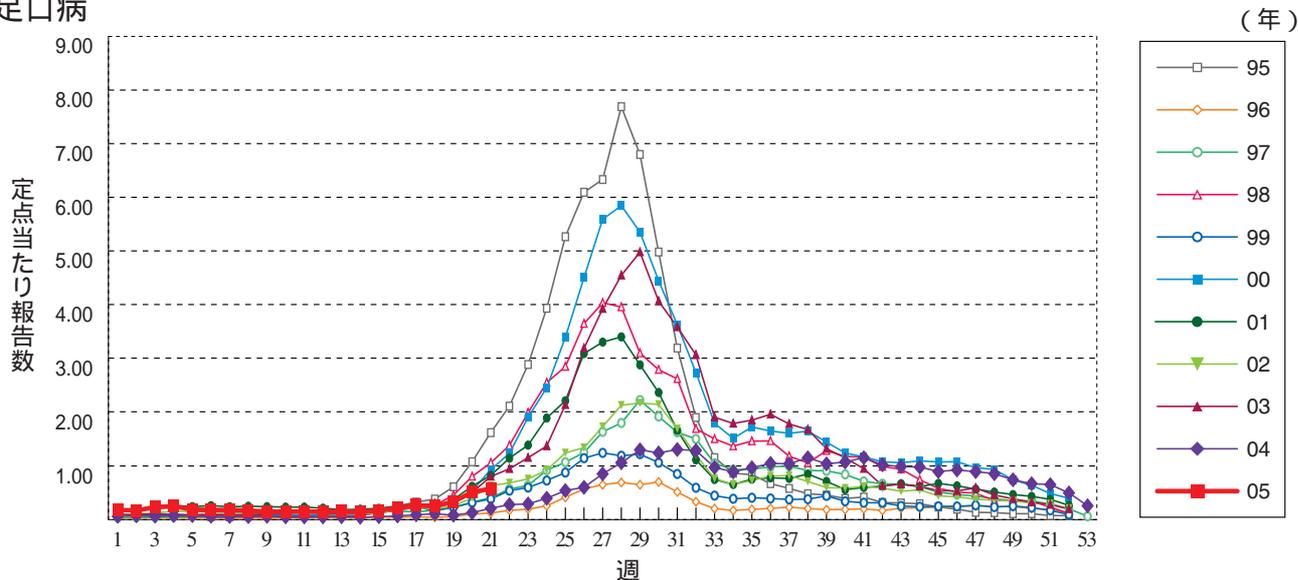
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



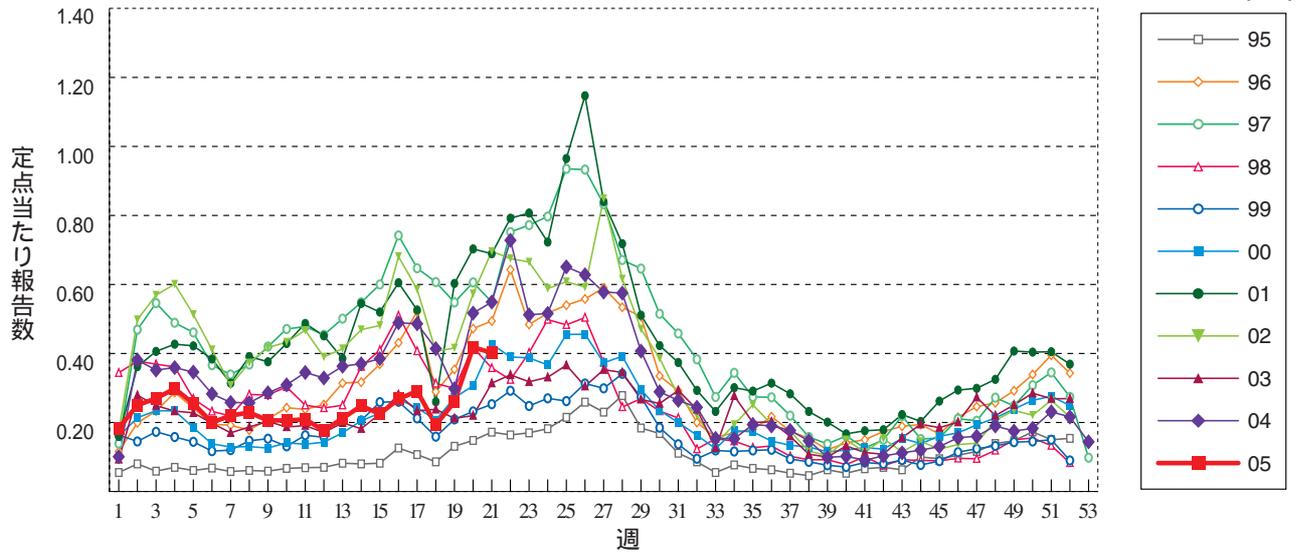
水痘



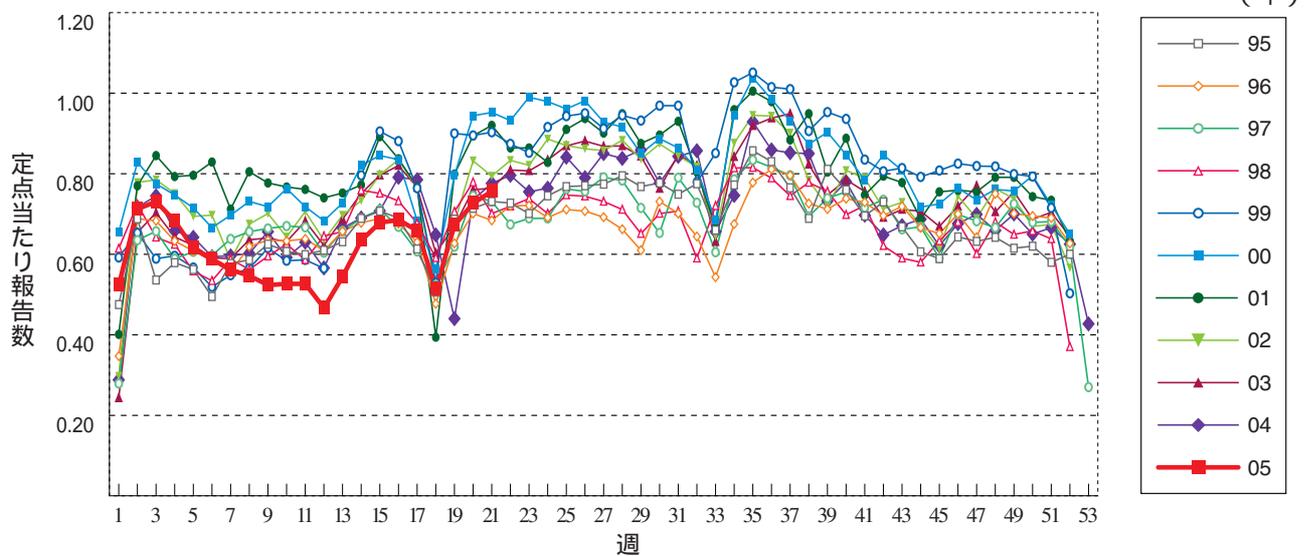
手足口病



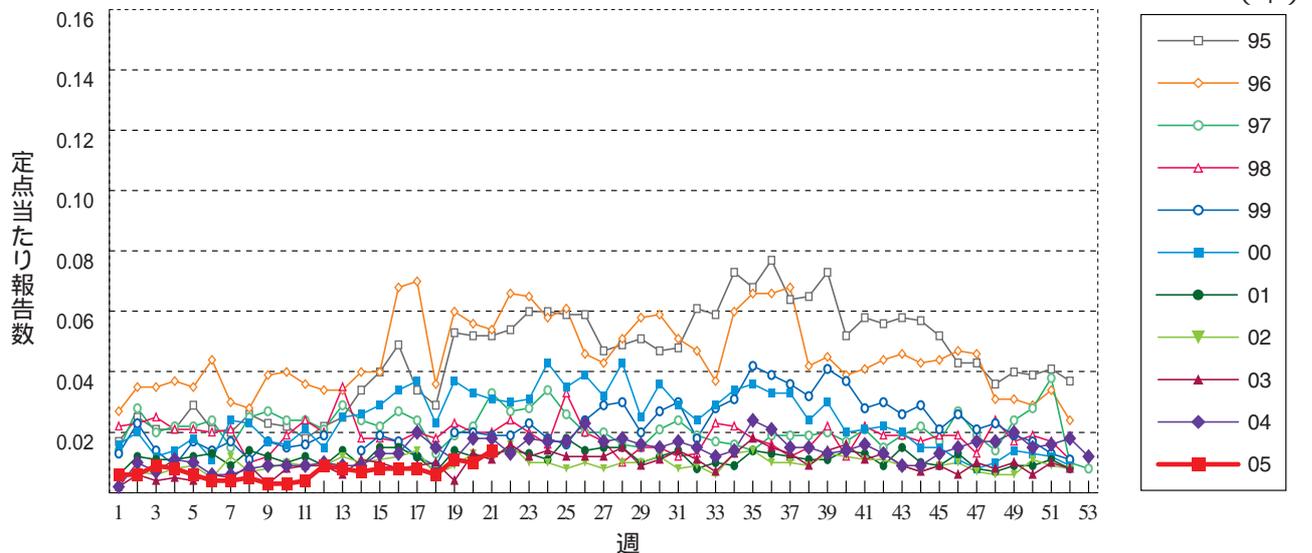
伝染性紅斑



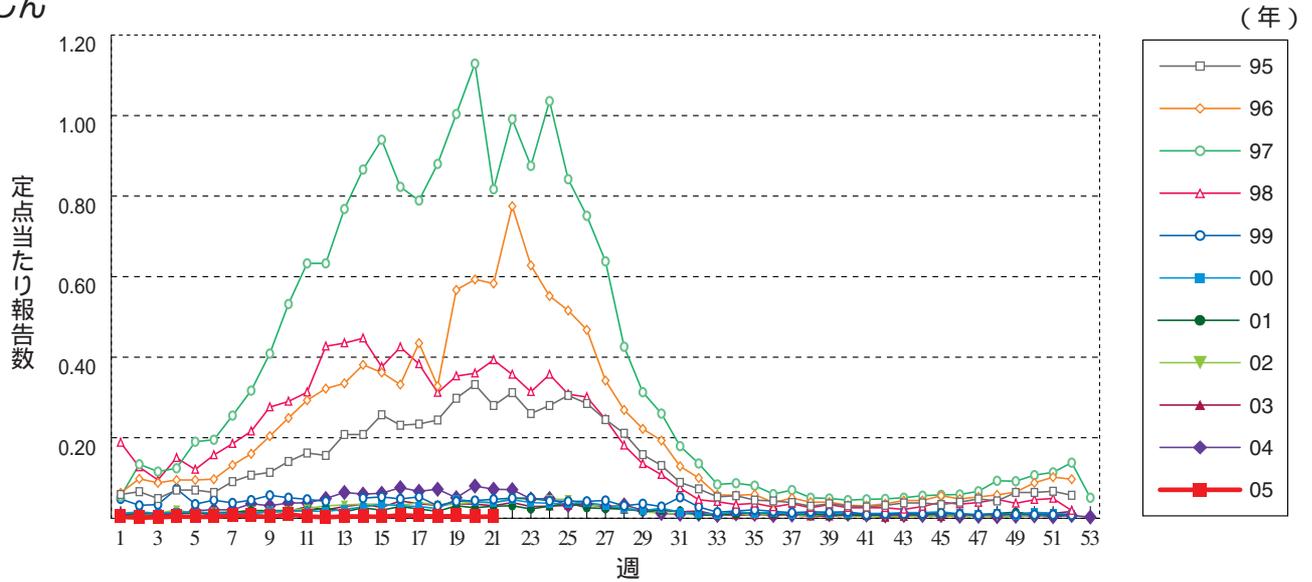
突発性発しん



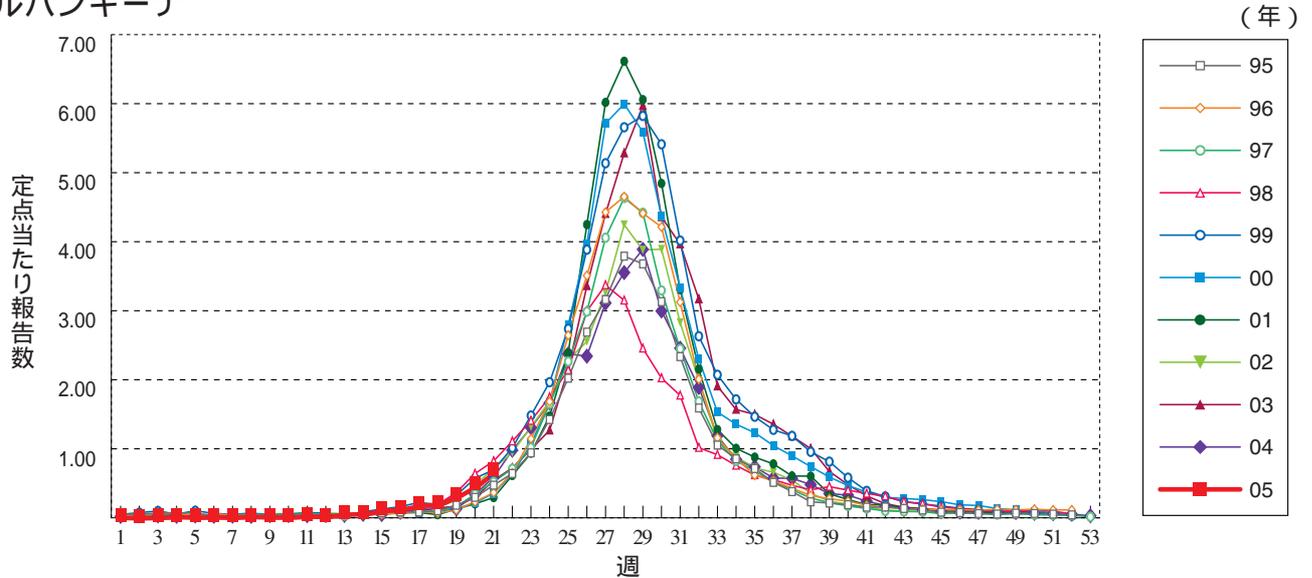
百日咳



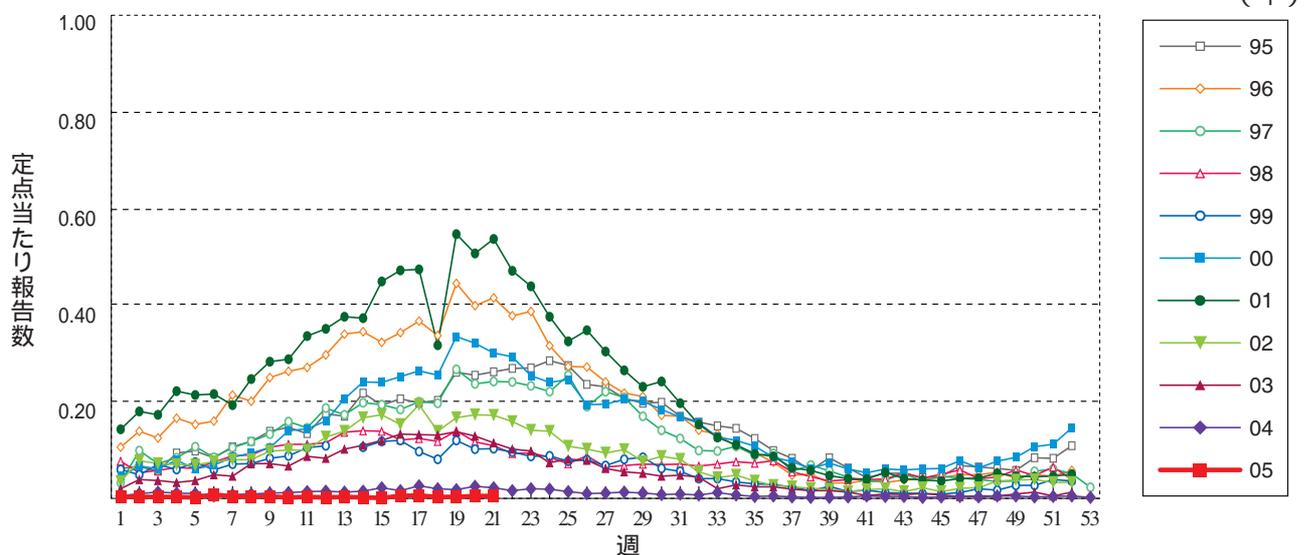
風しん



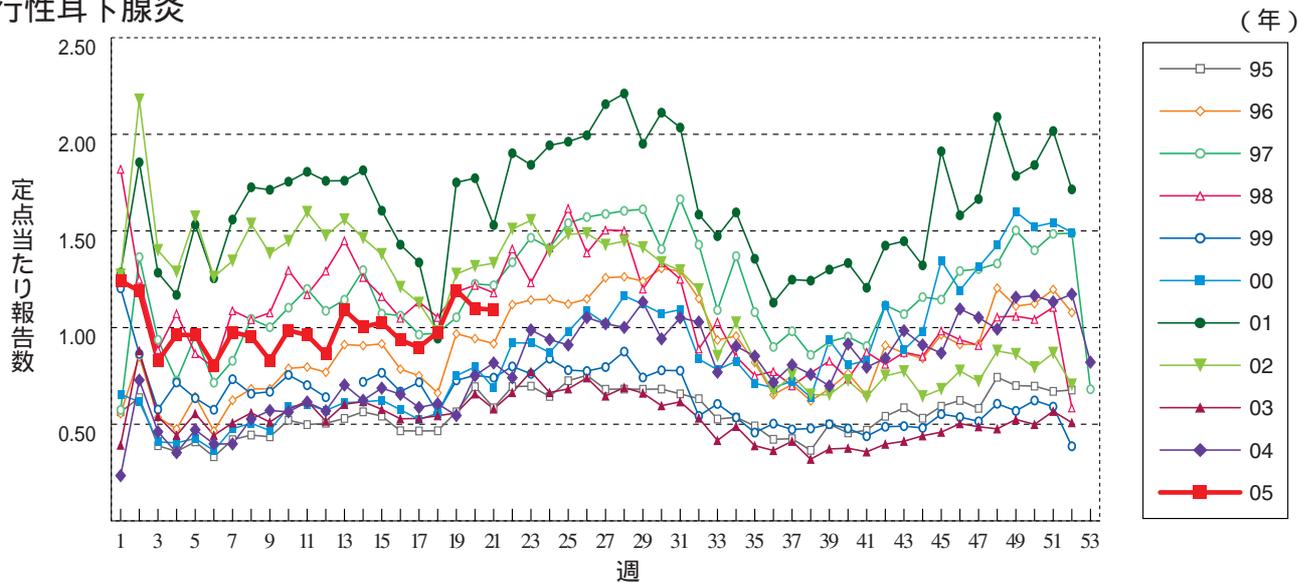
ヘルパンギーナ



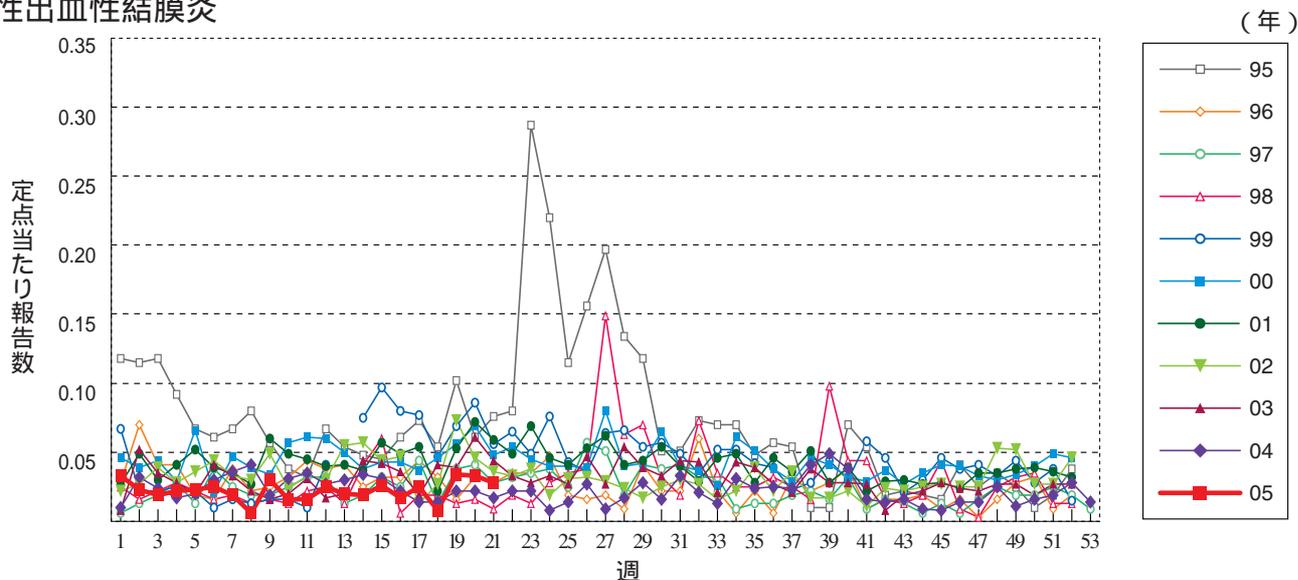
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



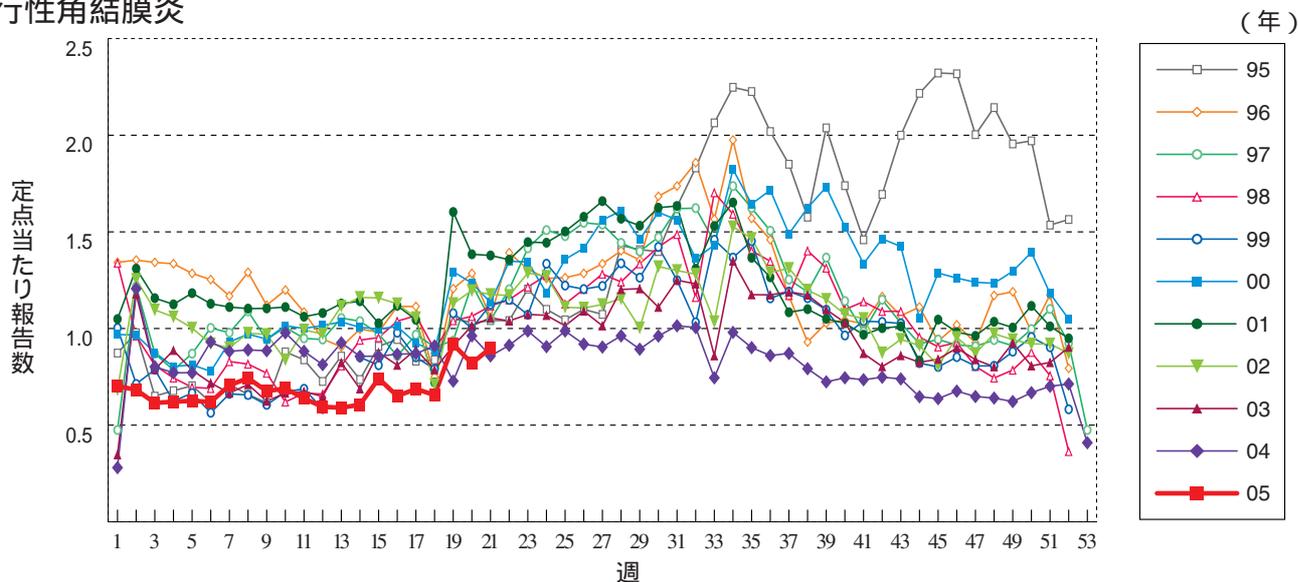
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

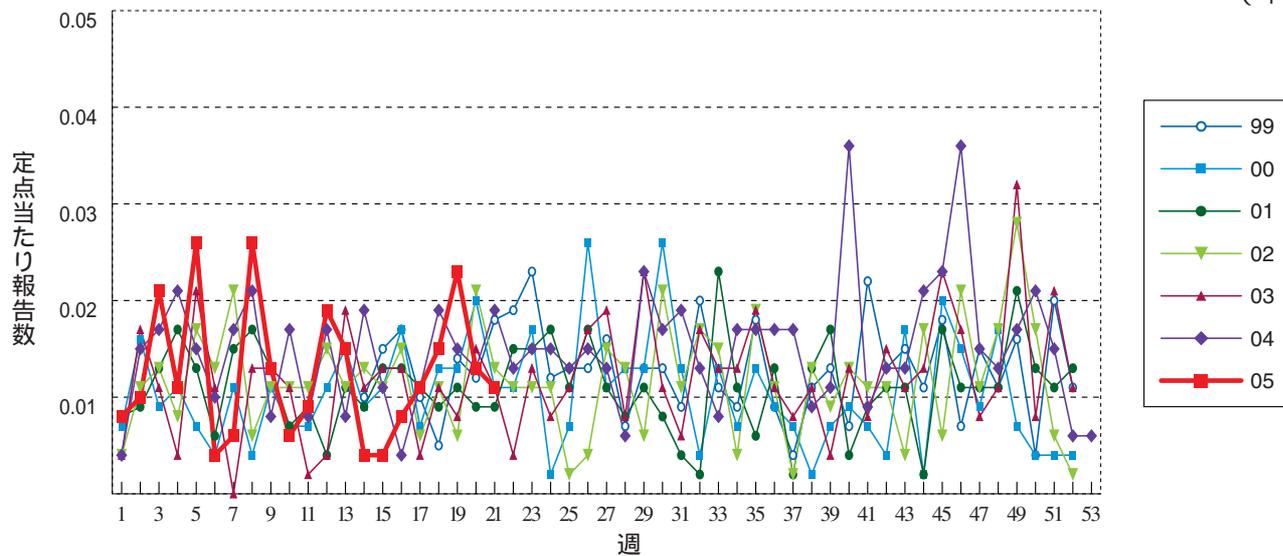


流行性角結膜炎



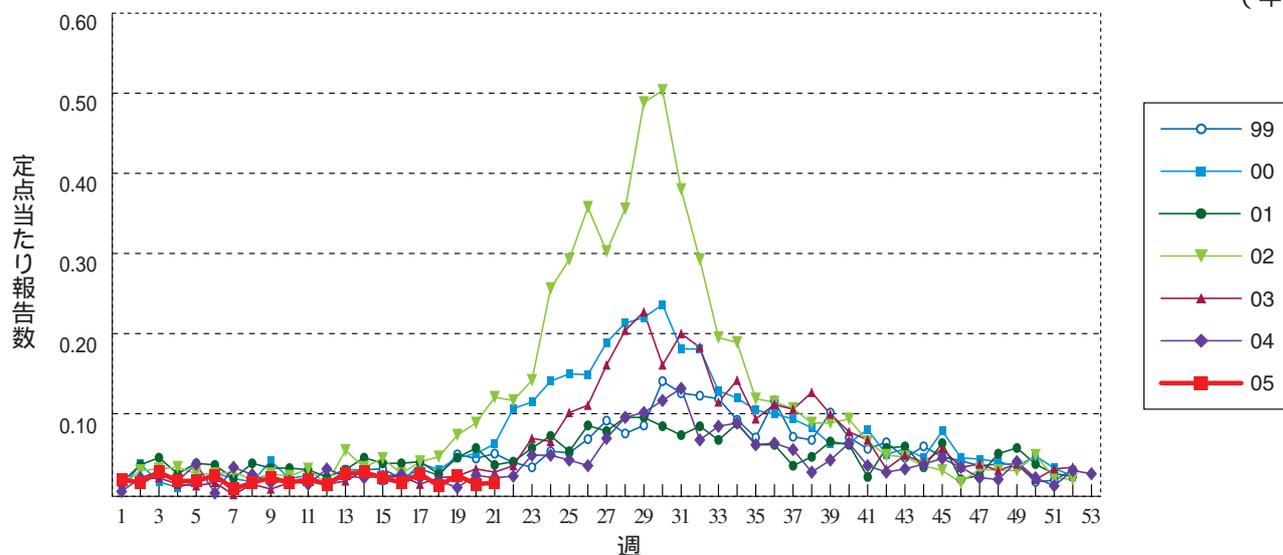
細菌性髄膜炎

(年)



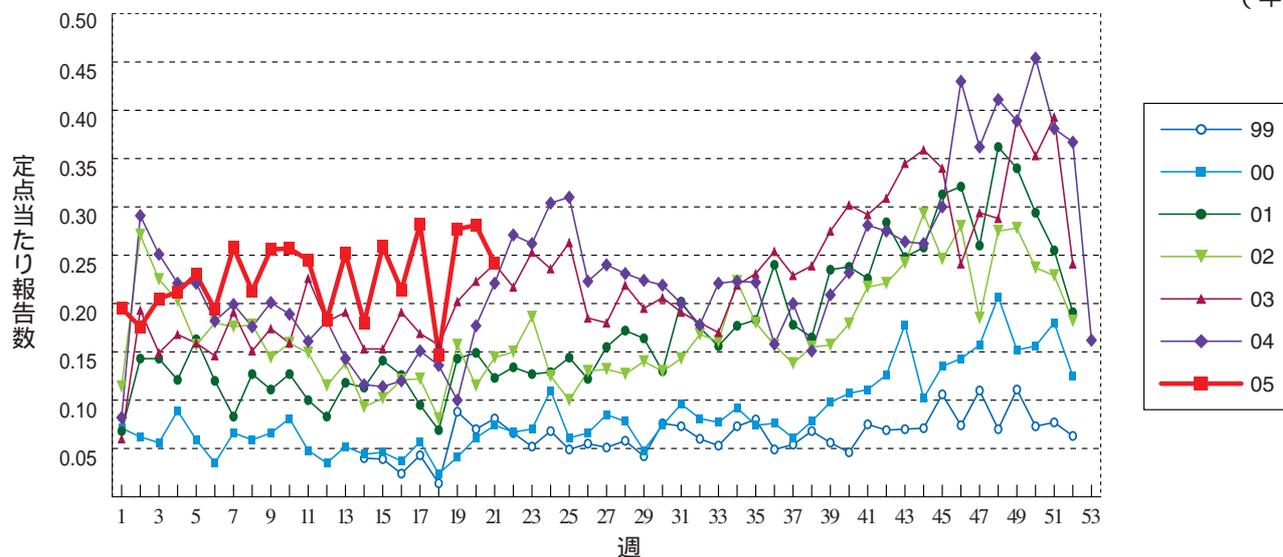
無菌性髄膜炎

(年)



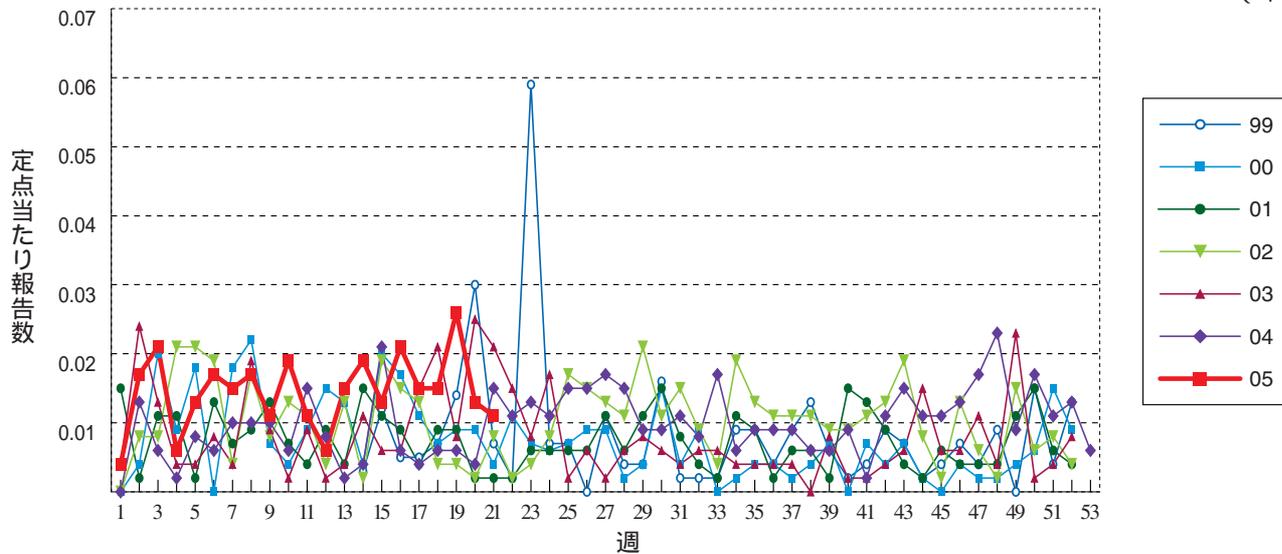
マイコプラズマ肺炎

(年)



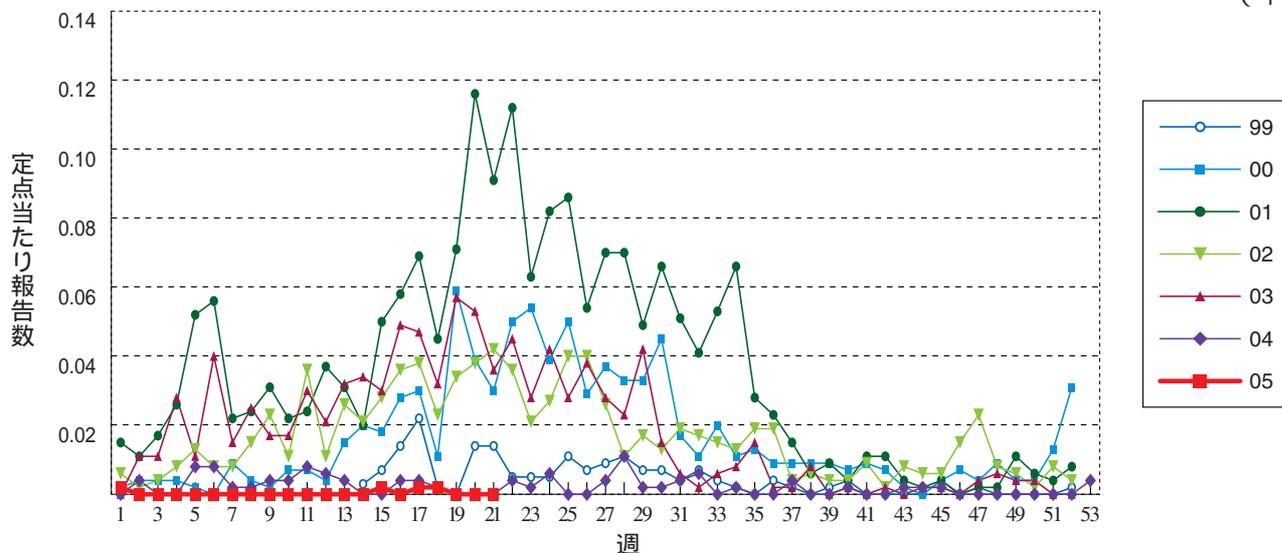
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



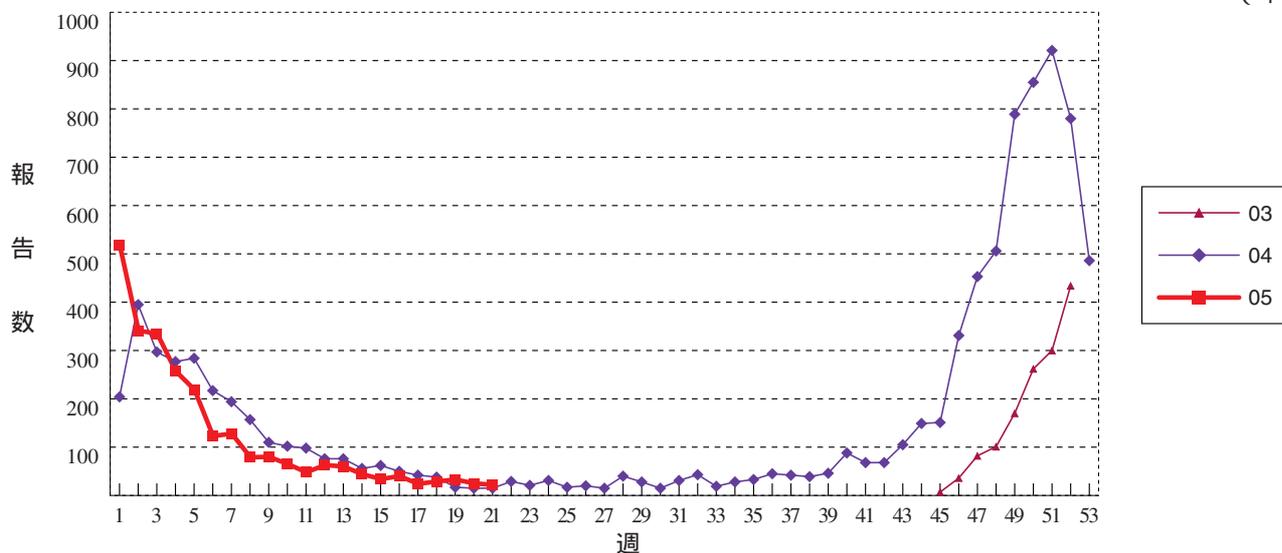
成人麻疹

(年)



RSウイルス感染症 定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

(年)





21週のデータ

注)表中の報告数は6月2日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成17年21週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		パラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	22	9	227	1	22	-	5
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	2	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	9	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	9	-	3	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	36	-	4	-	2	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	49	-	3	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2	32	-	3	-	1	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	5	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	15	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年21週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	46	385	7	263	-	9	-	-	1	24	-	-	1	115
北海道	-	-	-	-	1	7	-	6	-	9	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	40	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	1	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	5	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	-	2	5	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	3	7	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	4	17	-	68	-	-	-	-	-	2	-	-	-	18
神奈川県	-	-	-	-	2	6	-	20	-	-	-	-	-	1	-	-	-	6
新潟県	-	-	-	-	-	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	6	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	1	9	-	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
愛知県	-	-	-	-	2	26	-	17	-	-	-	-	-	3	-	-	-	4
三重県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	3	10	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	6	29	2	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12
兵庫県	-	-	-	-	2	14	3	14	-	-	-	-	1	7	-	-	-	11
奈良県	-	-	-	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
鳥取県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	12	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	3	20	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
広島県	-	-	-	-	1	7	-	6	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5
山口県	-	-	-	-	2	5	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	5	30	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
佐賀県	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	1	4	-	2	-	-	-	-	-	4	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	1	18	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	5	11	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	7	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	15
鹿児島県	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年21週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプトスボルジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	2	-	-	-	5	-	51	1	27	13	399	-	-	1	21	-	-
北海道	-	-	-	-	-	3	-	4	-	-	1	6	-	-	-	1	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	7	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	8	-	-	1	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	5	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	23	-	-	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	8	-	2	3	124	-	-	-	4	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	1	-	4	-	2	2	17	-	-	-	5	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	18	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	27	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	5	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	-	53	-	-	-	2	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
高知県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	10	-	-	-	2	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年21週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		炭 疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅 毒		破 傷 風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	3	-	-	-	-	13	59	-	12	2	4	-	-	11	196	-	31
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	5	8	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
山形県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	2	8	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	4	-	2
東京都	-	1	-	-	-	-	-	2	-	4	-	-	-	-	1	35	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	5	7	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	8	-	-
愛知県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	15	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	1
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	28	-	1
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	1
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	10	-	1	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	2	-	1	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	1	1	-	-	7	-	4	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年21週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	30	-	-	-	-	-	-	-	-	1	25	-	-	4	50
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
東京都	1	6	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	1	5
神奈川県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
静岡県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	2
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大阪府	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	3
兵庫県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年21週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	22	-	-	2	92	-	-	-	-	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	4	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	3	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	1	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年21週

	野 兎 病		リッサウイルス 感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	2	3	104	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	10	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	5	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	13	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日: 平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」「ボツリヌス症」「定点疾患「急性脳炎」全数疾患「急性脳炎」)です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数、疾病・都道府県別

平成17年21週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	2182	0.46	1277	0.42	5657	1.85	18357	6.02	8184	2.68	1758	0.58	1227	0.40	2313	0.76	42	0.01
北海道	448	1.96	54	0.37	519	3.58	432	2.98	353	2.43	36	0.25	18	0.12	59	0.41	-	-
青森県	52	0.80	17	0.40	38	0.90	115	2.74	103	2.45	25	0.60	20	0.48	25	0.60	-	-
岩手県	74	1.19	2	0.05	27	0.73	162	4.38	61	1.65	16	0.43	5	0.14	21	0.57	-	-
宮城県	25	0.25	12	0.20	78	1.28	490	8.03	111	1.82	27	0.44	26	0.43	50	0.82	-	-
秋田県	133	2.42	27	0.77	37	1.06	160	4.57	66	1.89	10	0.29	29	0.83	21	0.60	-	-
山形県	31	0.65	16	0.53	90	3.00	242	8.07	116	3.87	5	0.17	8	0.27	28	0.93	-	-
福島県	22	0.28	20	0.42	58	1.21	505	10.52	209	4.35	31	0.65	37	0.77	39	0.81	-	-
茨城県	3	0.03	17	0.23	132	1.78	244	3.30	146	1.97	10	0.14	24	0.32	33	0.45	1	0.01
栃木県	17	0.24	24	0.52	86	1.87	195	4.24	91	1.98	13	0.28	12	0.26	40	0.87	4	0.09
群馬県	10	0.10	14	0.23	128	2.06	376	6.06	196	3.16	44	0.71	6	0.10	40	0.65	-	-
埼玉県	12	0.05	98	0.60	408	2.52	1125	6.94	522	3.22	63	0.39	63	0.39	158	0.98	-	-
千葉県	23	0.11	25	0.19	299	2.23	615	4.59	493	3.68	38	0.28	49	0.37	110	0.82	4	0.03
東京都	29	0.16	44	0.31	218	1.54	825	5.81	259	1.82	31	0.22	66	0.46	97	0.68	-	-
神奈川県	4	0.01	67	0.33	480	2.33	1164	5.65	533	2.59	90	0.44	176	0.85	199	0.97	1	0.00
新潟県	7	0.07	69	1.15	183	3.05	707	11.78	247	4.12	5	0.08	14	0.23	33	0.55	-	-
富山県	-	-	9	0.31	59	2.03	230	7.93	137	4.72	17	0.59	17	0.59	23	0.79	-	-
石川県	11	0.23	34	1.17	104	3.59	217	7.48	78	2.69	6	0.21	2	0.07	27	0.93	1	0.03
福井県	16	0.50	28	1.27	61	2.77	268	12.18	75	3.41	4	0.18	4	0.18	17	0.77	2	0.09
山梨県	6	0.15	1	0.04	35	1.40	75	3.00	36	1.44	8	0.32	26	1.04	8	0.32	-	-
長野県	110	1.25	8	0.15	98	1.78	446	8.11	181	3.29	6	0.11	25	0.45	30	0.55	1	0.02
岐阜県	42	0.50	33	0.62	56	1.06	164	3.09	209	3.94	7	0.13	8	0.15	21	0.40	-	-
静岡県	2	0.01	49	0.57	120	1.40	499	5.80	344	4.00	23	0.27	34	0.40	67	0.78	2	0.02
愛知県	73	0.37	82	0.45	308	1.69	864	4.75	594	3.26	98	0.54	28	0.15	132	0.73	1	0.01
三重県	19	0.26	32	0.71	66	1.47	385	8.56	130	2.89	27	0.60	11	0.24	37	0.82	1	0.02
滋賀県	23	0.45	18	0.55	21	0.64	129	3.91	96	2.91	10	0.30	3	0.09	14	0.42	-	-
京都府	23	0.19	6	0.08	74	0.99	485	6.47	151	2.01	13	0.17	21	0.28	37	0.49	1	0.01
大阪府	46	0.16	61	0.31	320	1.62	1398	7.06	393	1.98	48	0.24	58	0.29	126	0.64	7	0.04
兵庫県	63	0.33	66	0.52	261	2.04	1114	8.70	399	3.12	30	0.23	59	0.46	77	0.60	1	0.01
奈良県	11	0.20	6	0.18	43	1.26	218	6.41	62	1.82	15	0.44	9	0.26	12	0.35	-	-
和歌山県	3	0.06	2	0.06	25	0.81	224	7.23	79	2.55	15	0.48	11	0.35	27	0.87	-	-
鳥取県	146	5.03	4	0.21	45	2.37	183	9.63	47	2.47	34	1.79	1	0.05	29	1.53	-	-
島根県	66	1.78	10	0.43	22	0.96	150	6.52	89	3.87	12	0.52	5	0.22	23	1.00	-	-
岡山県	73	0.87	12	0.22	52	0.96	284	5.26	80	1.48	7	0.13	16	0.30	29	0.54	3	0.06
広島県	230	1.92	36	0.48	72	0.96	451	6.01	140	1.87	161	2.15	13	0.17	54	0.72	2	0.03
山口県	47	0.67	35	0.71	139	2.84	405	8.27	130	2.65	34	0.69	16	0.33	71	1.45	-	-
徳島県	5	0.13	14	0.61	39	1.70	110	4.78	64	2.78	21	0.91	3	0.13	26	1.13	-	-
香川県	4	0.08	13	0.41	41	1.28	192	6.00	60	1.88	10	0.31	7	0.22	29	0.91	2	0.06
愛媛県	26	0.43	4	0.11	41	1.11	238	6.43	53	1.43	35	0.95	6	0.16	38	1.03	-	-
高知県	1	0.02	13	0.42	79	2.55	99	3.19	70	2.26	18	0.58	3	0.10	21	0.68	1	0.03
福岡県	41	0.21	76	0.63	260	2.17	712	5.93	329	2.74	101	0.84	137	1.14	133	1.11	2	0.02
佐賀県	13	0.33	15	0.65	32	1.39	93	4.04	57	2.48	25	1.09	21	0.91	29	1.26	-	-
長崎県	6	0.09	28	0.64	60	1.36	183	4.16	97	2.20	27	0.61	20	0.45	24	0.55	-	-
熊本県	8	0.10	25	0.52	78	1.63	213	4.44	89	1.85	67	1.40	21	0.44	53	1.10	-	-
大分県	3	0.05	2	0.06	93	2.58	308	8.56	112	3.11	26	0.72	20	0.56	37	1.03	-	-
宮崎県	22	0.37	33	0.89	90	2.43	305	8.24	63	1.70	16	0.43	12	0.32	52	1.41	1	0.03
鹿児島県	4	0.04	15	0.27	59	1.05	341	6.09	167	2.98	36	0.64	49	0.88	36	0.64	2	0.04
沖縄県	149	2.57	1	0.03	23	0.68	17	0.50	67	1.97	357	10.50	8	0.24	21	0.62	2	0.06

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成17年21週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	18	0.01	2164	0.71	16	0.01	3332	1.09	18	0.03	580	0.90	5	0.01	8	0.02	114	0.24
北海道	-	-	26	0.18	-	-	100	0.69	-	-	11	0.38	-	-	1	0.04	1	0.04
青森県	1	0.02	5	0.12	-	-	31	0.74	-	-	3	0.27	-	-	-	-	2	0.33
岩手県	-	-	14	0.38	-	-	9	0.24	-	-	20	1.67	-	-	2	0.10	8	0.40
宮城県	1	0.02	16	0.26	-	-	42	0.69	-	-	5	0.42	-	-	-	-	8	0.67
秋田県	-	-	8	0.23	-	-	12	0.34	3	0.43	7	1.00	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	25	0.83	-	-	43	1.43	-	-	2	0.25	1	0.10	-	-	3	0.30
福島県	-	-	19	0.40	-	-	29	0.60	-	-	16	1.33	-	-	-	-	7	1.00
茨城県	-	-	13	0.18	-	-	82	1.11	-	-	27	1.69	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	40	0.87	-	-	24	0.52	3	0.25	23	1.92	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	128	2.06	1	0.02	53	0.85	-	-	22	1.57	-	-	-	-	10	1.00
埼玉県	2	0.01	87	0.54	1	0.01	189	1.17	1	0.03	47	1.18	-	-	-	-	6	0.67
千葉県	-	-	62	0.46	3	0.02	170	1.27	1	0.03	25	0.74	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	68	0.48	6	0.04	134	0.94	-	-	7	0.50	1	0.04	-	-	1	0.04
神奈川県	2	0.01	57	0.28	-	-	213	1.03	3	0.07	79	1.88	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	15	0.25	-	-	44	0.73	-	-	14	1.56	-	-	-	-	2	0.15
富山県	-	-	107	3.69	-	-	45	1.55	-	-	1	0.14	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	4	0.14	-	-	83	2.86	-	-	7	1.00	-	-	-	-	16	3.20
福井県	-	-	20	0.91	-	-	72	3.27	-	-	2	0.67	-	-	1	0.17	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	10	0.40	-	-	-	-	-	-	1	0.10	-	-
長野県	-	-	7	0.13	-	-	62	1.13	2	0.18	8	0.73	-	-	-	-	2	0.18
岐阜県	-	-	120	2.26	-	-	66	1.25	-	-	7	0.58	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	0.02	43	0.50	-	-	101	1.17	-	-	21	1.05	-	-	-	-	8	0.80
愛知県	-	-	191	1.05	1	0.01	208	1.14	-	-	15	0.43	-	-	-	-	2	0.15
三重県	-	-	94	2.09	-	-	54	1.20	1	0.08	4	0.33	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	12	0.36	-	-	32	0.97	-	-	2	0.29	1	0.14	-	-	-	-
京都府	1	0.01	24	0.32	1	0.01	68	0.91	-	-	12	0.67	-	-	1	0.14	-	-
大阪府	1	0.01	153	0.77	2	0.01	193	0.97	-	-	14	0.27	-	-	-	-	1	0.07
兵庫県	1	0.01	55	0.43	-	-	66	0.52	-	-	32	0.91	1	0.07	-	-	-	-
奈良県	-	-	17	0.50	-	-	57	1.68	1	0.11	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	42	1.35	1	0.03	42	1.35	-	-	1	0.25	-	-	-	-	2	0.18
鳥取県	-	-	1	0.05	-	-	7	0.37	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.20
島根県	-	-	7	0.30	-	-	10	0.43	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	3	0.06	10	0.19	-	-	43	0.80	-	-	4	0.33	-	-	-	-	4	0.80
広島県	-	-	10	0.13	-	-	168	2.24	-	-	25	1.25	-	-	-	-	4	0.21
山口県	-	-	5	0.10	-	-	37	0.76	-	-	9	1.00	-	-	-	-	13	1.44
徳島県	-	-	23	1.00	-	-	20	0.87	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
香川県	1	0.03	7	0.22	-	-	78	2.44	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	102	2.76	-	-	62	1.68	-	-	21	2.63	1	0.17	1	0.17	1	0.17
高知県	-	-	65	2.10	-	-	9	0.29	-	-	4	1.33	-	-	1	0.14	4	0.57
福岡県	-	-	110	0.92	-	-	225	1.88	2	0.08	27	1.04	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	51	2.22	-	-	38	1.65	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.17
長崎県	-	-	67	1.52	-	-	54	1.23	1	0.13	12	1.50	-	-	-	-	1	0.08
熊本県	-	-	97	2.02	-	-	86	1.79	-	-	9	1.00	-	-	-	-	2	0.13
大分県	-	-	80	2.22	-	-	27	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	1	0.03	28	0.76	-	-	53	1.43	-	-	16	4.00	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.02	26	0.46	-	-	32	0.57	-	-	6	0.86	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	1	0.03	3	0.09	-	-	49	1.44	-	-	7	0.70	-	-	-	-	2	0.29

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成17年21週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症 報告数
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	5	0.01	-	-	22
北海道	-	-	-	-	1
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	...
栃木県	-	-	-	-	1
群馬県	2	0.20	-	-	...
埼玉県	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	5
神奈川県	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	...
富山県	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	...
山梨県	2	0.20	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	...
静岡県	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	...
大阪府	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	6
奈良県	-	-	-	-	...
和歌山県	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	3
山口県	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	...
香川県	-	-	-	-	...
愛媛県	-	-	-	-	3
高知県	1	0.14	-	-	...
福岡県	-	-	-	-	...
佐賀県	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	...
熊本県	-	-	-	-	...
大分県	-	-	-	-	...
宮崎県	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	...

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(...)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

平成16年10月1日より感染症法に基づく獣医師が届出を行う感染症と対象動物が追加されました。
*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成17年21週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群*						細菌性赤痢		ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	サル		サル		プレーリードッグ	イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		犬		
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	2	
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

感染症週報 第7巻 第21号 平成17年6月10日発行
発行：国立感染症研究所
厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省大臣官房統計情報部
事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
T E L : 03-5285-1111
F A X : 03-5285-1129
U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
< 国立感染症研究所 感染症情報センター >
<http://www.mhlw.go.jp/>
< 厚生労働省 >
<http://www.forth.go.jp/>
< 旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所) >

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。